

『社会教育・生涯学習に関する町民意識調査』報告書

1 概要

- (1) 調査対象 町内在住の18歳以上の男女 709人
※1 住民基本台帳から年齢10歳階層ごとに男女同数を生作為抽出
※2 10歳代は18・19歳で1階層、70歳以上は1階層とし、合計7階層
- (2) 調査期間 令和6年6月21日から7月5日まで
- (3) 調査方法 郵送による配布・回収又はWEB形式による回答
- (4) 回答数等 回答数256(郵送回答205、WEB回答51) …回答率36%

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	書類回答	205	10	9	21	54	105	6
②	WEB回答	51	10	16	15	7	3	0

2 調査結果

〔注釈〕

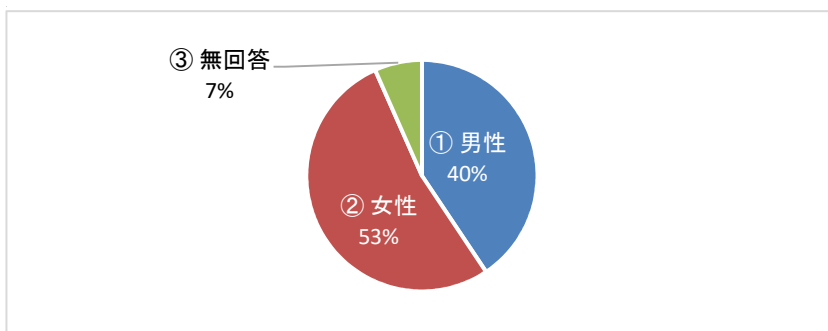
- ※1…(★)が付いている設問は複数回答
※2…「割合」は各設問の回答総数を分母とした割合

◆◆ あなたご自身についておうかがいします ◆◆
～答えたくない設問は無理に回答する必要はありません～

問1 性別

- ・男性104名(40%)、女性135名(53%)と女性の回答数が若干多いが、概ねバランスの取れた回答を得ることが出来た。
- ・参考：三朝町人口男女比(令和6年6月末現在)
>人口5,860人→男性2,845人(49%)、女性3,015人(51%)

	回答	回答数	割合
①	男性	104	41%
②	女性	135	53%
③	無回答	17	7%



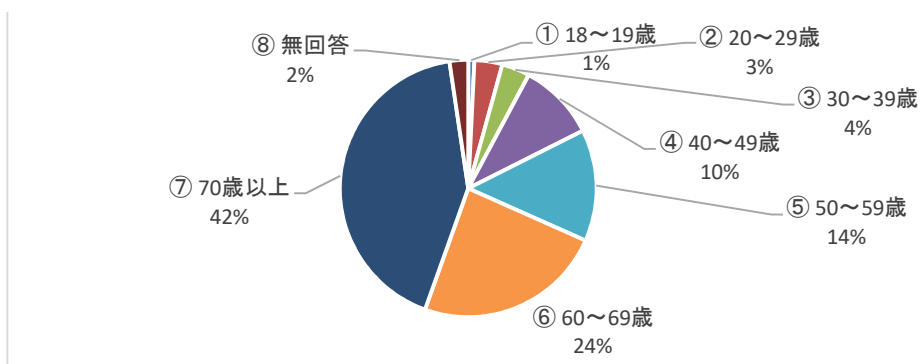
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	男性	104	7	12	11	27	47	0
②	女性	135	13	12	23	33	53	1
③	無回答	17	0	1	1	0	0	15

問2 年齢

- ・60歳以上の回答が全体の66%を占めた（回答数169）。
- ・反面、10~30歳代の回答は全体の8%に留まった（回答数20）

	回答	回答数	割合
①	18~19歳	2	1%
②	20~29歳	9	4%
③	30~39歳	9	4%
④	40~49歳	25	10%
⑤	50~59歳	36	14%
⑥	60~69歳	61	24%
⑦	70歳以上	108	42%
⑧	無回答	6	2%



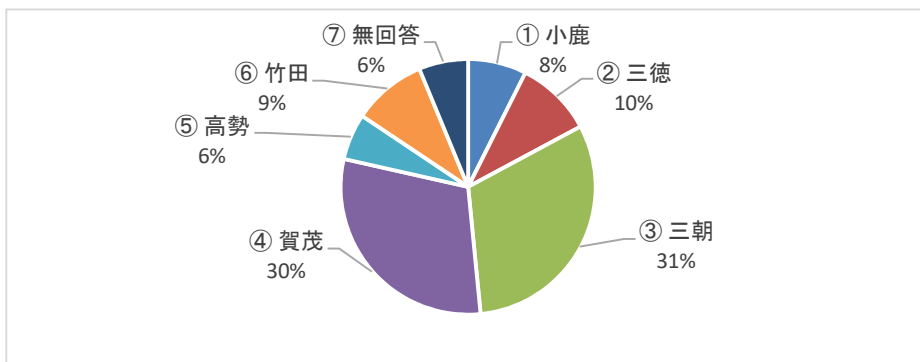
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	18~19歳	2	2	0	0	0	0	0
②	20~29歳	9	9	0	0	0	0	0
③	30~39歳	9	9	0	0	0	0	0
④	40~49歳	25	0	25	0	0	0	0
⑤	50~59歳	36	0	0	36	0	0	0
⑥	60~69歳	61	0	0	0	61	0	0
⑦	70歳以上	108	0	0	0	0	108	0
⑧	無回答	6						6

問3 お住いの地区

・各地区の人口規模を踏まえると、概ねバランスの取れた回答を得ることが出来た。

	回答	回答数	割合
①	小鹿	19	7%
②	三徳	25	10%
③	三朝	80	31%
④	賀茂	77	30%
⑤	高勢	15	6%
⑥	竹田	24	9%
⑦	無回答	16	6%



【年代別集計】

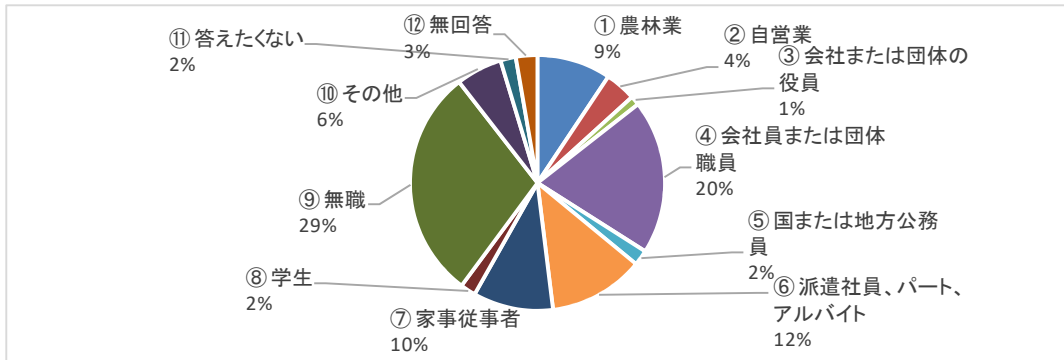
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	小鹿	19	1	1	0	6	11	0
②	三徳	25	1	5	3	7	8	1
③	三朝	80	4	9	14	23	30	0
④	賀茂	77	10	6	11	15	35	0
⑤	高勢	15	1	0	3	3	8	0
⑥	竹田	24	1	2	2	6	13	0
⑦	無回答	16						16

問4 ご職業

・集計結果のとおり

	回答	回答数	割合
①	農林業	24	9%
②	自営業	10	4%
③	会社または団体の役員	3	1%
④	会社員または団体職員	50	20%

⑤	国または地方公務員	5	2%
⑥	派遣社員、パート、アルバイト	31	12%
⑦	家事従事者	26	10%
⑧	学生	5	2%
⑨	無職	75	29%
⑩	その他	15	6%
⑪	答えたくない	5	2%
⑫	無回答	7	3%



【年代別集計】

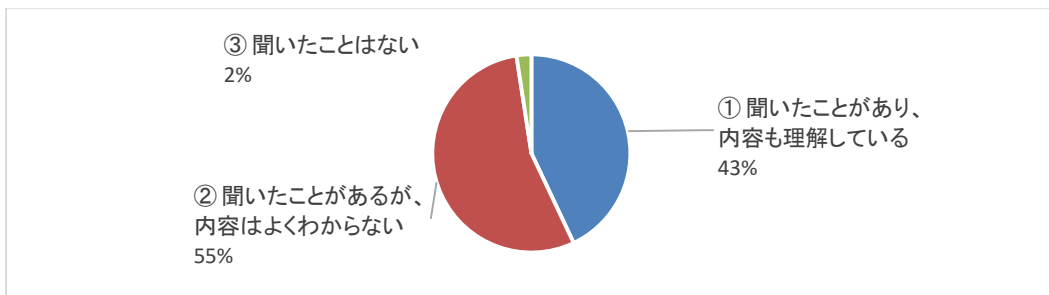
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	農林業	24	0	0	0	6	18	0
②	自営業	10	0	1	4	2	3	0
③	会社または団体の役員	3	1	1	0	0	1	0
④	会社員または団体職員	50	7	13	13	16	1	0
⑤	国または地方公務員	5	2	2	1	0	0	0
⑥	派遣社員、パート、アルバイト	31	3	3	10	14	1	0
⑦	家事従事者	26	0	1	1	4	19	1
⑧	学生	5	5	0	0	0	0	0
⑨	無職	75	0	1	1	18	55	0
⑩	その他	15	1	1	4	2	7	0
⑪	答えたくない	5	1	2	2	0	0	0
⑫	無回答	7						7

◆◆ 「生涯学習」についておうかがいします ◆◆

問5 あなたは「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか

- ・「聞いたことがある」との回答は全体の98%（①と②の合計回答数243）を占めるが、その内「内容はよく分からない」の回答数は55%（回答数136）であった。
- ・このことから「生涯学習」という言葉は様々な場面で活用され、認知されているものの、その内容や意義は多くの町民に浸透していないことが読み取れる。

	回答	回答数	割合
①	聞いたことがあります、内容も理解している	107	43%
②	聞いたことがあるが、内容はよくわからない	136	55%
③	聞いたことはない	6	2%



【年代別集計】

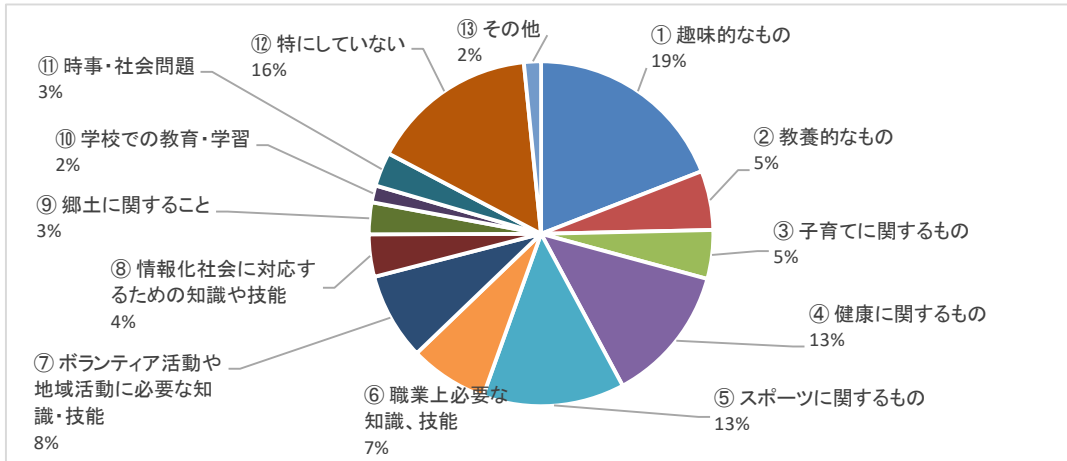
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	聞いたことがあります、内容も理解している	107	4	10	13	27	51	2
②	聞いたことがあるが、内容はよくわからない	136	15	14	22	32	52	1
③	聞いたことはない	6	1	1	1	1	2	0

問6 あなたがこの1年間に取り組まれたことをお答えください(★)

- ・「趣味」「健康」「スポーツ」に関することに取り組んでいるとの回答が多く見られた。
 - ・反面、「特にしていない」との回答も全体の16%（回答数79）を占めている。
- 全体で2番目に多い回答。

	回答	回答数	割合
①	趣味的なもの（音楽、美術、書道、舞踊、料理、乗り物、ゲーム、アウトドアなど）	96	19%
②	教養的なもの（文学、語学、科学、歴史など）	28	6%
③	子育てに関するもの（育児、発達、教育問題など）	23	5%
④	健康に関するもの（医学、健康法、栄養など）	65	13%
⑤	スポーツに関するもの（体力づくり、ダンス、水泳など）	67	13%
⑥	職業上必要な知識、技能（資格取得、仕事に関係のある知識の習得など）	37	7%
⑦	ボランティア活動や地域活動、そのために必要な知識・技能	41	8%
⑧	情報化社会に対応するための知識や技能に関すること	20	4%

⑨	郷土に関すること（歴史、産業、まちづくり、自然など）	15	3%
⑩	学校（大学、大学院、専修学校、各種学校）での教育・学習	8	2%
⑪	環境問題、人権問題、国際問題などの時事・社会問題	16	3%
⑫	特にしていない	79	16%
⑬	その他	8	2%



【その他意見】

- ・家庭菜園・野菜作り・畑の知識・農作業（５）
- ・家屋の改修、土木、庭づくり、物づくり（創造及び発想力）
- ・デイサービスでの学び。
- ・神様のことをもっと知ること

【年代別集計】

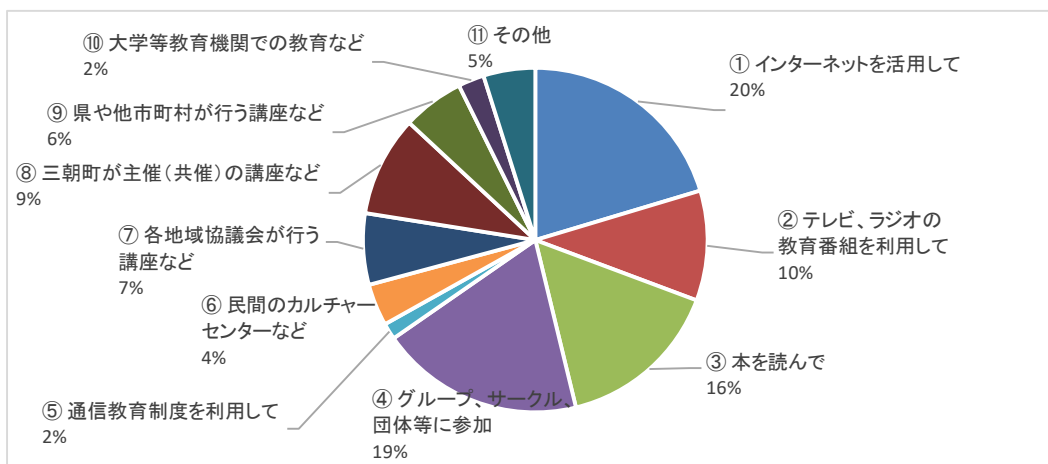
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	趣味的なもの	96	12	11	12	19	41	1
②	教養的なもの	28	8	2	4	5	9	0
③	子育てに関するもの	23	6	8	3	3	2	1
④	健康に関するもの	65	4	3	10	12	34	2
⑤	スポーツに関するもの	67	9	5	8	12	32	1
⑥	職業上必要な知識、技能	37	9	7	8	10	2	1
⑦	ボランティア活動や地域活動、そのために必要な知識・技能	41	5	4	6	9	17	0
⑧	情報化社会に対応するための知識や技能に関すること	20	2	3	2	4	8	1
⑨	郷土に関すること	15	0	1	1	6	7	0
⑩	学校での教育・学習	8	5	0	2	1	0	0
⑪	環境問題、人権問題、国際問題などの時事・社会問題	16	2	2	1	1	10	0
⑫	特にしていない	79	1	4	13	24	37	0
⑬	その他	8	0	0	1	1	6	0

問7

(問6で何らかの取り組みを行ったと回答された方)
 あなたはどのような方法で取り組まれたかお答えください(★)

- ・「インターネットの活用」が全体の 20% (回答数 67) で、何かを学ぶ、調べる手法としてインターネットが一般的な手法となっていることが読み取れる。なお、インターネットの活用は 10～60 代の年代で多くの回答があり、幅広い世代で活用されていることが分かる。
- ・ 2 番目に多い回答は「グループやサークルに参加」であり、その割合は 19% (回答数 63)。
 これについては 40 代以上の世代で回答数が多い傾向が見られた。

	回答	回答数	割合
①	インターネットを活用して	67	20%
②	テレビ、ラジオの教育番組を利用して	34	10%
③	本を読んで	51	16%
④	グループ、サークル、団体等に参加	63	19%
⑤	通信教育制度を利用して	5	2%
⑥	民間のカルチャーセンター、塾、教室など	13	4%
⑦	各地域協議会が行う講座や教室、活動など	22	7%
⑧	三朝町が主催 (共催) の講座、教室、研修会など (三朝大学、健康づくりなど)	31	9%
⑨	県や他市町村が行う講座、教室、研修会など	19	6%
⑩	大学等教育機関での教育、学習、公開講座など	8	2%
⑪	その他	16	5%



【その他意見】

- ・ 家族で
- ・ デイサービスで
- ・ 学校給食とおひさま市出荷用の野菜を作る
- ・ 施設と連携
- ・ 新聞購読
- ・ 現地学習
- ・ 職場で他県に研修会に行った
- ・ 図書館の利用
- ・ 書店で参考書を買う
- ・ 個人的に各集落のその道のプロの方達から様々な事を学んでおります
- ・ 若い頃から発想力、想像力を養ってきた。物づくりを続けているのはその影響が大きいように思う。
- ・ 教会に行き交わりを持つ、聖書を読む。

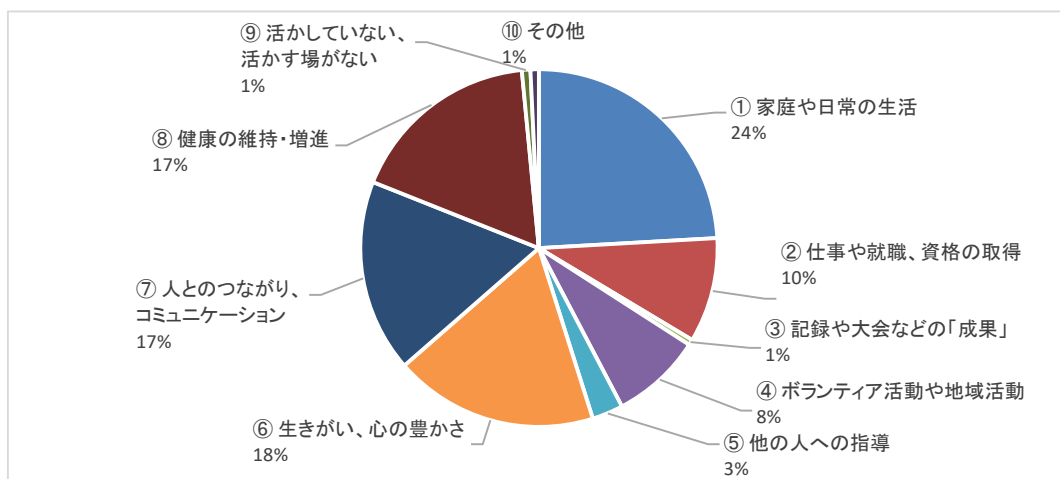
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	インターネット	67	13	12	14	19	9	0
②	テレビ、ラジオの教育番組	34	3	2	4	8	17	0
③	本	51	8	9	5	8	21	0
④	グループ、サークル、 団体等に参加	63	6	8	8	11	29	1
⑤	通信教育制度を利用して	5	4	1	0	0	0	0
⑥	民間のカルチャーセン ター、塾、教室など	13	2	0	2	5	3	1
⑦	各地域協議会が行う講 座や教室、活動など	22	1	3	2	5	11	0
⑧	三朝町が主催（共催）の 講座、教室、研修会など	31	1	1	4	5	20	0
⑨	県や他市町村が行う講 座、教室、研修会など	19	0	4	2	6	7	0
⑩	大学等教育機関での教育、 学習、公開講座など	8	5	0	0	1	2	0
⑪	その他	16	0	2	0	6	7	1

問8 (問6で何らかの取り組みを行ったと回答された方)
あなたは、問6で身につけた知識・技能や体験をどのように活かしていますか。
また、どのように活かしたいと思いますか

- ・「家庭や日常生活」が全体の 24%（回答数 94）で、学習を生活に活用している様子が推察される。
- ・次いで、「生きがい、心の豊かさ」「人とのつながり」との回答が多く、交流やコミュニティー活動を目的に活動されている方も多いたことが読み取れる。なお、これらは 40 代以上の回答が多い傾向があった。
- ・50 代以上の回答が多かったものとして「健康の維持・増進」が挙げられる。

	回答	回答数	割合
①	家庭や日常生活	94	24%
②	仕事や就職、資格の取得	37	9%
③	記録や大会などの「成果」	2	1%
④	ボランティア活動や地域活動	32	8%
⑤	他の人への指導	11	3%
⑥	生きがい、心の豊かさ	72	18%
⑦	人とのつながり、コミュニケーション	68	17%
⑧	健康の維持・増進	68	17%
⑨	活かしていない、活かす場がない	3	1%
⑩	その他	3	1%



【その他意見】

・私が個人的に皆様から教えていただいたことの数々は、是非ともそれを必要とされる方々に伝授させていただきたいと考えております。

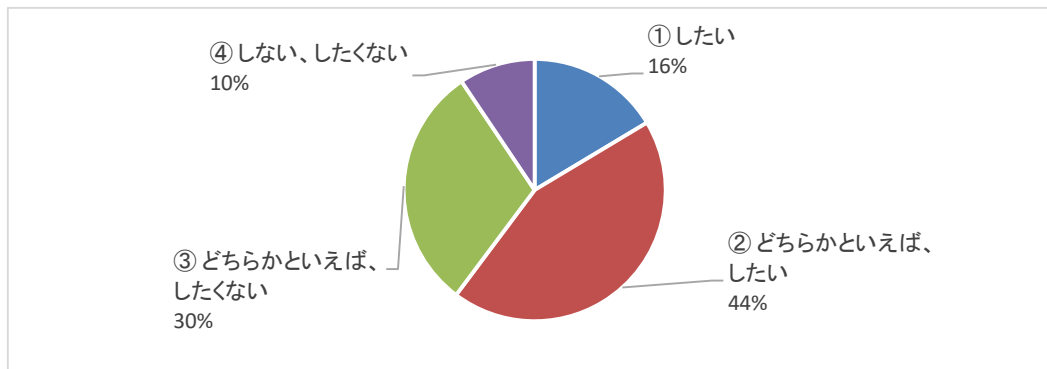
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	家庭や日常生活	94	12	14	10	15	42	1
②	仕事や就職、資格の取得	37	12	9	6	9	0	1
③	記録や大会などの「成果」	2	0	0	1	0	1	0
④	ボランティア活動や地域活動	32	4	4	3	8	13	0
⑤	他の人への指導	11	2	1	2	4	2	0
⑥	生きがい、心の豊かさ	72	8	4	12	18	30	0
⑦	人とのつながり、コミュニケーション	68	8	9	9	13	29	0
⑧	健康の維持・増進	68	7	3	8	14	34	2
⑨	活かしていない、活かす場がない	3	0	1	0	2	0	0
⑩	その他	3	0	1	0	0	2	0

問9 あなたは今後、町や地域等が行う各種の講座・教室等に参加したいと思いますか

- ・「したい」「どちらかといえば、したい」との回答は全体の60%（①と②の合計回答数147）で、多くの町民が学習機会を求めていることが読み取れる。
 - ・特に「どちらかといえば、したい」との回答は全体の44%（回答する107）で、魅力ある学習機会を提供することで、これらの参加を促すことが必要である。
- なお、「どちらかといえば、したい」の回答は全ての世代で多くの回答を得ている。

	回答	回答数	割合
①	したい	40	16%
②	どちらかといえば、したい	107	44%
③	どちらかといえば、したくない	74	30%
④	しない、したくない	23	9%



【年代別集計】

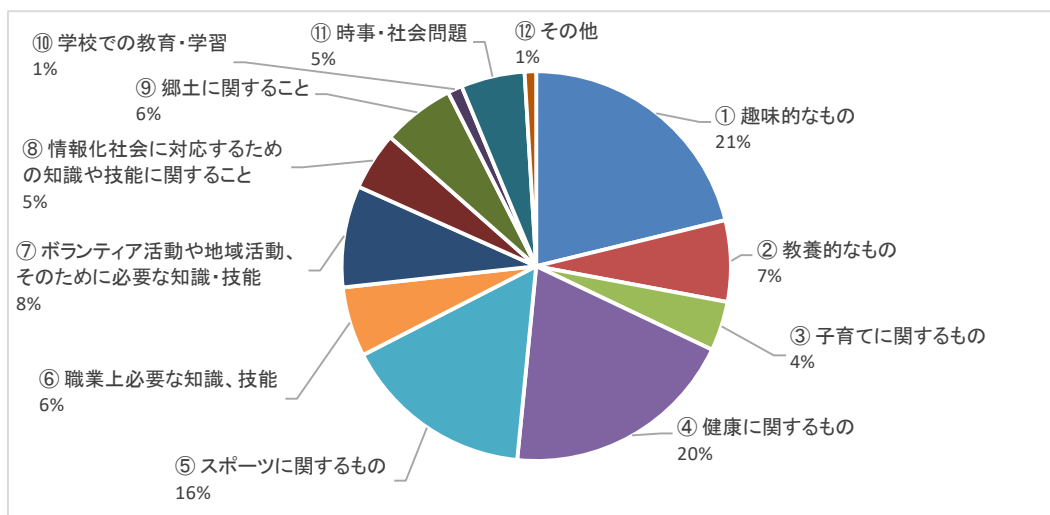
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	したい	40	2	4	4	6	24	0
②	どちらかといえば、したい	107	12	12	19	28	33	3
③	どちらかといえば、したくない	74	4	6	8	22	34	0
④	しない、したくない	23	2	1	5	3	12	0

問 10

(問9で「したい」「どちらかといえば、したい」と回答された方)
 あなたがこれからどのようなことを学びたいとお考えですか(★)

- ・問6と同様、「趣味」「健康」「スポーツ」に関することの回答が多かった。
- ・特に「健康」「スポーツ」については、後述のスポーツ活動に関連するが、ニーズが高い学びのテーマであることが読み取れる。

	回答	回答数	割合
①	趣味的なもの(音楽、美術、書道、舞踊、料理、乗り物、ゲーム、アウトドアなど)	88	21%
②	教養的なもの(文学、語学、科学、歴史など)	28	7%
③	子育てに関するもの(育児、発達、教育問題など)	17	4%
④	健康に関するもの(医学、健康法、栄養など)	81	20%
⑤	スポーツに関するもの(体力づくり、ダンス、水泳など)	66	16%
⑥	職業上必要な知識、技能(資格取得、仕事に関係のある知識の習得など)	24	6%
⑦	ボランティア活動や地域活動、そのために必要な知識・技能	35	8%
⑧	情報化社会に対応するための知識や技能に関すること	20	5%
⑨	郷土に関すること(歴史、産業、まちづくり、自然など)	25	6%
⑩	学校(大学、大学院、専修学校、各種学校)での教育・学習	5	1%
⑪	環境問題、人権問題、国際問題などの時事・社会問題	22	5%
⑫	その他	4	1%



【その他意見】

- ・上手な家庭菜園、野菜作り
- ・自分が興味を持つものをネットで検索

【年代別集計】

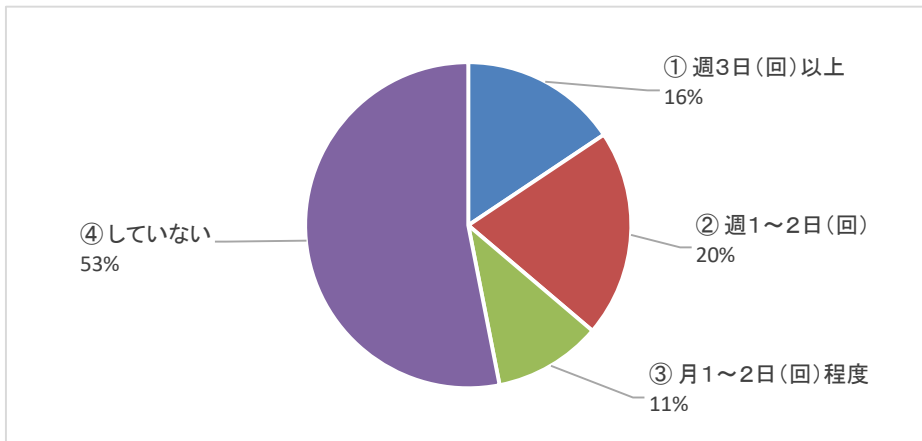
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	趣味的なもの	88	9	9	16	24	28	2
②	教養的なもの	28	5	3	4	11	5	0
③	子育てに関するもの	17	5	7	2	3	0	0
④	健康に関するもの	81	2	7	9	25	37	1
⑤	スポーツに関するもの	66	8	6	14	12	25	1
⑥	職業上必要な知識、技能	24	7	4	5	6	2	0
⑦	ボランティア活動や地域活動、そのために必要な知識・技能	35	5	4	4	9	13	0
⑧	情報化社会に対応するための知識や技能に関すること	20	3	1	2	7	7	0
⑨	郷土に関すること	25	1	5	2	10	7	0
⑩	学校での教育・学習	5	2	0	1	1	1	0
⑪	環境問題、人権問題、国際問題などの時事・社会問題	22	3	2	3	5	8	1
⑫	その他	4	0	0	0	1	3	0

◆◆ スポーツ活動についておうかがいします ◆◆

問 11 あなたは定期的に運動・スポーツ活動をしていますか

- ・全体の47%は月に数回の運動を行っている結果となった。
- ・反面、53%は「運動をしていない」という結果。

	回答	回答数	割合
①	週3日(回)以上	38	16%
②	週1~2日(回)	50	21%
③	月1~2日(回)程度	26	11%
④	していない	129	53%



【年代別集計】

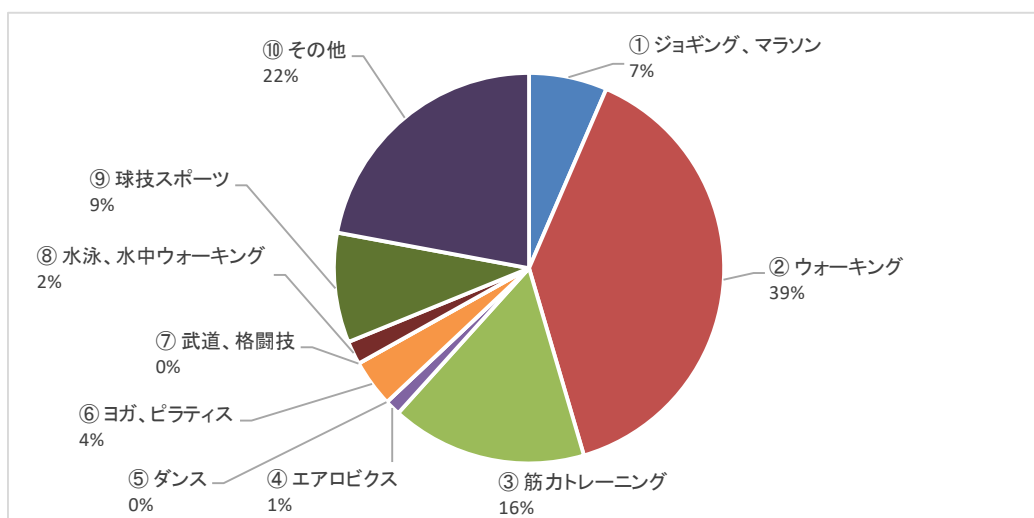
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	週3日(回)以上	38	3	3	4	9	17	2
②	週1~2日(回)	50	4	6	5	10	25	0
③	月1~2日(回)程度	26	4	3	4	6	9	0
④	していない	129	9	13	23	36	47	1

問 12 (問11で「運動・スポーツ活動をしている」と回答された方)
主にどのような運動・スポーツ活動をしていますか(★)

- ・「ジョギング」「ウォーキング」「筋力トレーニング」との回答が全体の62%。
→個人で出来て、且つ健康増進につながる運動。
特に「ウォーキング」「筋力トレーニング」は全ての世代で回答が多い。
- ・「その他」で挙がっているように、実に様々な運動を実践されていることが見て取れる。

	回答	回答数	割合
①	ジョギング、マラソン	10	6%
②	ウォーキング	60	39%
③	筋力トレーニング	25	16%
④	エアロビクス	2	1%
⑤	ダンス	0	0%
⑥	ヨガ、ピラティス	6	4%

⑦	武道、格闘技	0	0%
⑧	水泳、水中ウォーキング	3	2%
⑨	野球、バレーボールなどの球技スポーツ	14	9%
⑩	その他	34	22%



【その他意見】

グラウンド・ゴルフ（12）、体操（5）、ラドン体操（2）、ラジオ体操（3）、ゴルフ（4）、ゲートボール、ペタンク、ボッチャ、スケートボード、バドミントン、卓球、アイスホッケー、バランスボール、温泉入浴、部屋で運動、登山、リハビリ

【年代別集計】

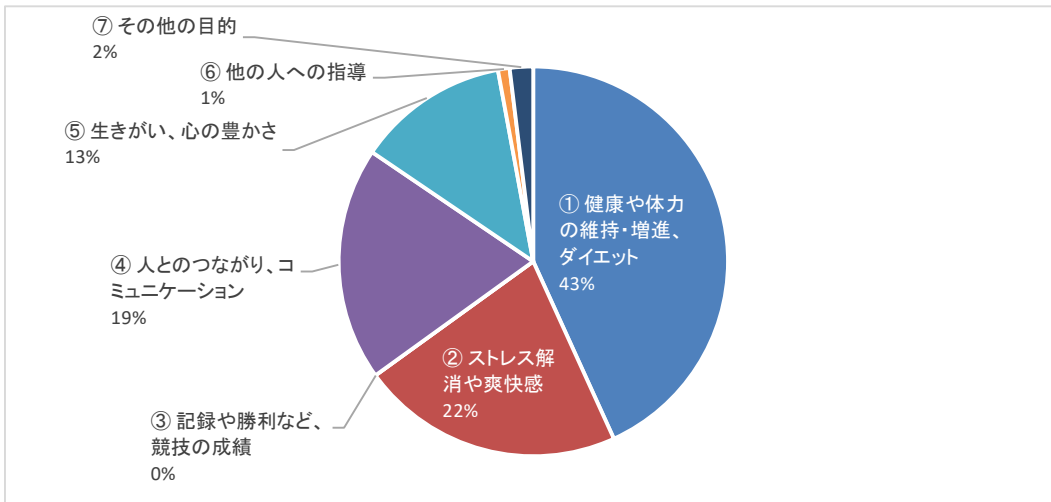
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	ジョギング、マラソン	10	1	4	1	1	3	0
②	ウォーキング	60	4	9	7	15	23	2
③	筋力トレーニング	25	5	4	4	5	6	1
④	エアロビクス	2	0	0	1	0	1	0
⑤	ダンス	0	0	0	0	0	0	0
⑥	ヨガ、ピラティス	6	0	0	0	2	4	0
⑦	武道、格闘技	0	0	0	0	0	0	0
⑧	水泳、水中ウォーキング	3	0	0	0	0	3	0
⑨	野球、バレーボールなどの球技スポーツ	14	4	1	4	2	3	0
⑩	その他	34	2	0	0	8	24	0

問 13 (問 11 で「運動・スポーツ活動をしている」と回答された方)
何を目的に運動・スポーツ活動をしていますか(★)

・「健康や体力の維持・増進、ダイエット」の回答が全体の 43% (回答数 89) を占めた。

	回答	回答数	割合
①	健康や体力の維持・増進、ダイエット	89	43%
②	ストレス解消や爽快感	45	22%

③	記録や勝利など、競技の成績	0	0%
④	人とのつながり、コミュニケーション	40	19%
⑤	生きがい、心の豊かさ	26	13%
⑥	他の人への指導	2	1%
⑦	その他の目的	4	2%



【その他意見】

- ・認知症予防
- ・交流がしたい
- ・犬の散歩（ウォーキング）
- ・クラブ活動

【年代別集計】

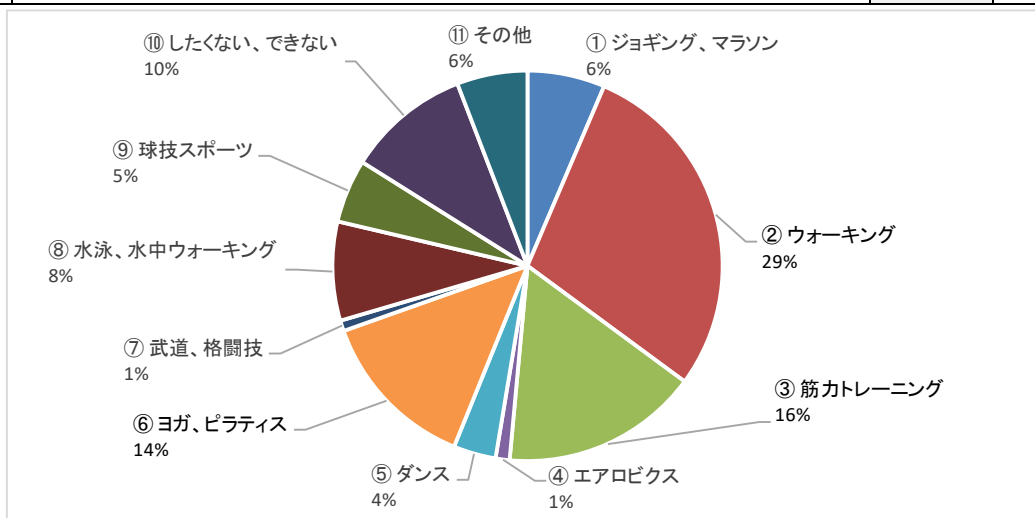
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	健康や体力の維持・増進、 ダイエット	89	9	7	12	21	38	2
②	ストレス解消や爽快感	45	4	7	5	11	18	0
③	記録や勝利など、 競技の成績	0	0	0	0	0	0	0
④	人とのつながり、 コミュニケーション	40	4	3	1	5	27	0
⑤	生きがい、心の豊かさ	26	4	1	3	2	16	0
⑥	他の人への指導	2	0	0	0	1	1	0
⑦	その他の目的	4	1	1	0	0	2	0

問 14 今後どのような運動・スポーツ活動をしてみたいですか(★)

- ・問 12 と同様、「ジョギング」「ウォーキング」「筋力トレーニング」の回答が全体の 51%。
- ・後述の問 38（自由記述）でも「中年齢向けのスポーツ講座を希望」「60 歳以上対象の筋トレ教室を希望」が挙がる等、健康増進に関する学習機会は町民にとっても関心が高いことが読み取れる。

	回答	回答数	割合
①	ジョギング、マラソン	22	6%
②	ウォーキング	98	29%

③	筋力トレーニング	56	16%
④	エアロビクス	4	1%
⑤	ダンス	12	4%
⑥	ヨガ、ピラティス	46	13%
⑦	武道、格闘技	3	1%
⑧	水泳、水中ウォーキング	28	8%
⑨	野球、バレーボールなどの球技スポーツ	18	5%
⑩	運動やスポーツはしたくない、できない	35	10%
⑪	その他	20	6%



【その他意見】

- ・グラウンド・ゴルフ（6） ・体操・ストレッチ（3） ・軽い運動、卓球（2）
- ・ゲートボール ・ゴルフ ・スケートボード ・トレッキング ・自転車
- ・eスポーツ ・農業・狩猟等で体を動かしておりスポーツを特にする必要はないと思う。

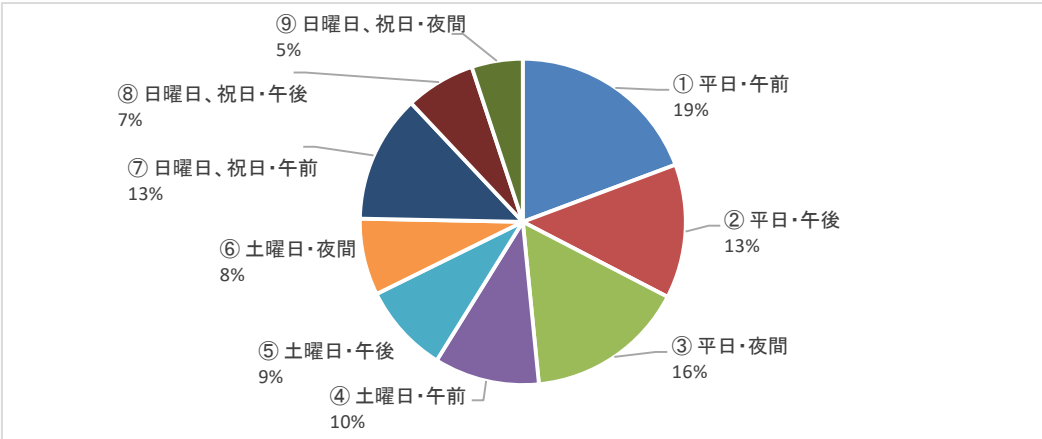
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	ジョギング、マラソン	22	5	3	3	6	5	0
②	ウォーキング	98	6	12	15	24	39	2
③	筋力トレーニング	56	8	9	10	14	15	0
④	エアロビクス	4	0	0	0	1	3	0
⑤	ダンス	12	4	0	2	4	2	0
⑥	ヨガ、ピラティス	46	6	10	10	11	9	0
⑦	武道、格闘技	3	1	2	0	0	0	0
⑧	水泳、水中ウォーキング	28	3	3	6	10	6	0
⑨	野球、バレーボールなどの球技スポーツ	18	3	6	3	2	4	0
⑩	運動やスポーツはしたくない、できない	35	2	0	2	9	22	0
⑪	その他	20	2	1	0	6	11	0

問 15 (問 14 で「今後、何らかの運動・スポーツ活動をしてみたい」と回答された方)
あなたが運動・スポーツをしたら、どの時間帯がよいですか(★)

・10～50代は「平日夜間」、60代以上は「平日午前又は午後」との回答傾向が見られた。

	回答	回答数	割合
①	平日・午前	61	19%
②	平日・午後	42	13%
③	平日・夜間	50	16%
④	土曜日・午前	33	10%
⑤	土曜日・午後	28	9%
⑥	土曜日・夜間	24	8%
⑦	日曜日、祝日・午前	40	13%
⑧	日曜日、祝日・午後	22	7%
⑨	日曜日、祝日・夜間	16	5%



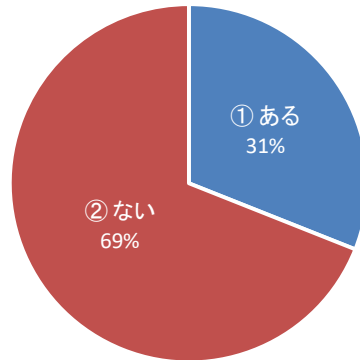
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	平日・午前	61	1	4	2	15	38	1
②	平日・午後	42	2	1	4	9	26	0
③	平日・夜間	50	10	12	14	13	1	0
④	土曜日・午前	33	7	3	6	10	6	1
⑤	土曜日・午後	28	4	1	9	9	5	0
⑥	土曜日・夜間	24	5	6	5	8	0	0
⑦	日曜日、祝日・午前	40	8	8	4	11	9	0
⑧	日曜日、祝日・午後	22	5	1	7	7	2	0
⑨	日曜日、祝日・夜間	16	2	5	4	4	1	0

問 16 あなたは現在から過去5年間に県・郡・町で開催されたスポーツ・レクリエーション行事に参加（観戦）したことがありますか

・全体の31%（回答数76）が「ある」と回答。

	回答	回答数	割合
①	ある	76	31%
②	ない	169	69%



【年代別集計】

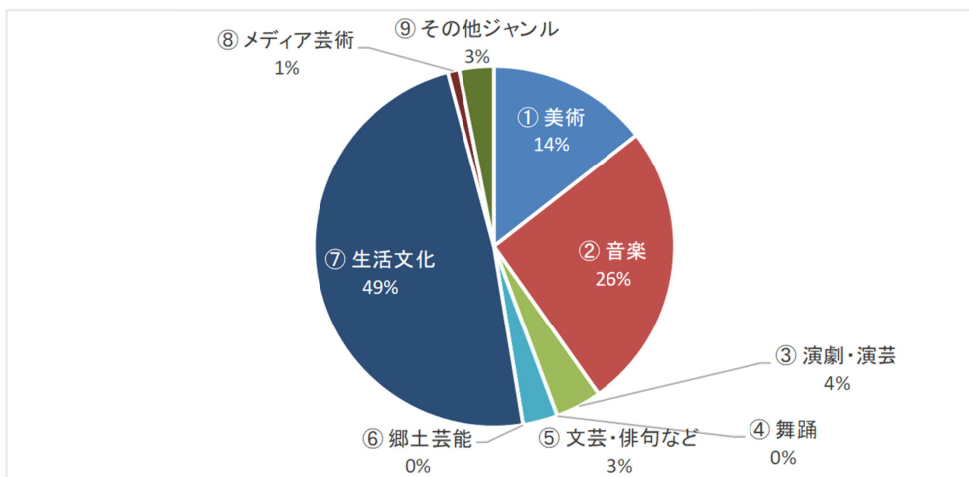
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	ある	76	6	12	14	16	27	1
②	ない	169	14	13	21	44	75	2

◆◆ 文化や芸術の活動についておうかがいします ◆◆

問 17 あなたはこの1年間に次のような文化・芸術活動をしましたか(★)

- ・「生活文化」が全体の49%（回答数47）で最も多い回答。
- ・問12（スポーツ活動）の回答数154と比較すると、問17の回答数は97でスポーツ活動よりも少ない。

	回答	回答数	割合
①	美術（写真・工芸などを含む）	14	14%
②	音楽（楽器の演奏、合唱など）	25	26%
③	演劇・演芸	4	4%
④	舞踊（バレエ・日本舞踊など）	0	0%
⑤	文芸・俳句など	3	3%
⑥	郷土芸能（民謡・伝統芸能・太鼓など）	0	0%
⑦	生活文化（書道、茶道、華道、手芸、盆栽、園芸、囲碁、将棋など）	47	48%
⑧	メディア芸術（動画やアニメーション制作など）	1	1%
⑨	その他のジャンル	3	3%



【その他意見】

読書活動、郷土信仰・お祭り

【年代別集計】

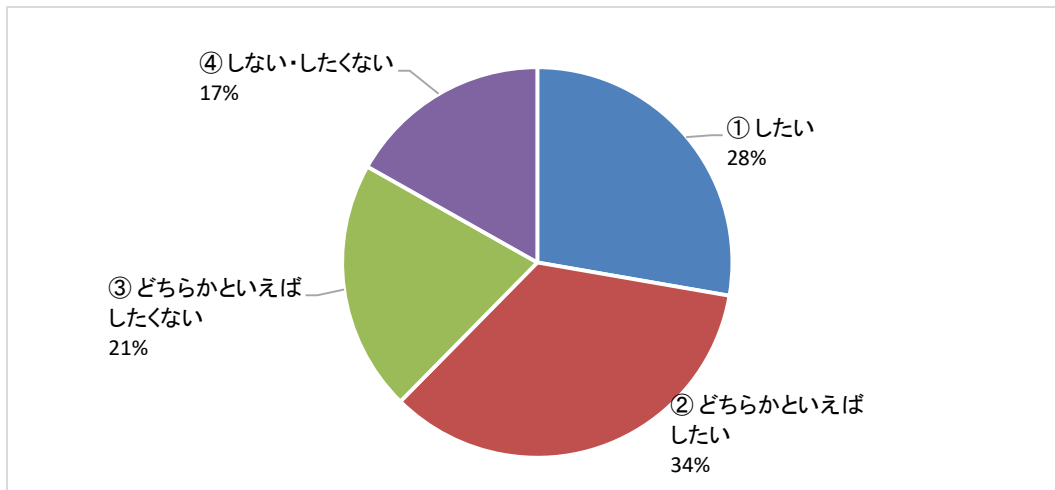
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	美術	14	0	1	3	6	4	0
②	音楽（	25	5	4	5	7	3	1
③	演劇・演芸	4	0	0	2	1	1	0
④	舞踊	0	0	0	0	0	0	0
⑤	文芸・俳句など	3	0	0	0	0	3	0
⑥	郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0
⑦	生活文化	47	2	4	4	11	25	1
⑧	メディア芸術	1	0	1	0	0	0	0
⑨	その他のジャンル	3	0	1	0	0	1	1

問 18 あなたは今後、文化や芸術の鑑賞やご自身での活動などをしてしたいと思いますか（今も活動し、今後も続けたい場合は「1. したい」）

- ・『鑑賞』では、「したい」「どちらかといえば、したい」との回答は全体の 62%（①と②の合計回答数 126）で、多くの町民が芸術文化の鑑賞機会を求めていることが読み取れる。
 - ・反面、『自身での活動』では、「したい」「どちらかといえば、したい」との回答は全体の 45%（①と②の合計回答数 84）で、実際の活動機会を求めている数は半数以下であった。
- しかしながら 45%のニーズは決して低いものではない。

A 文化や芸術の鑑賞

	回答	回答数	割合
①	したい	56	28%
②	どちらかといえばしたい	70	35%
③	どちらかといえばしたくない	42	21%
④	しない・したくない	34	17%

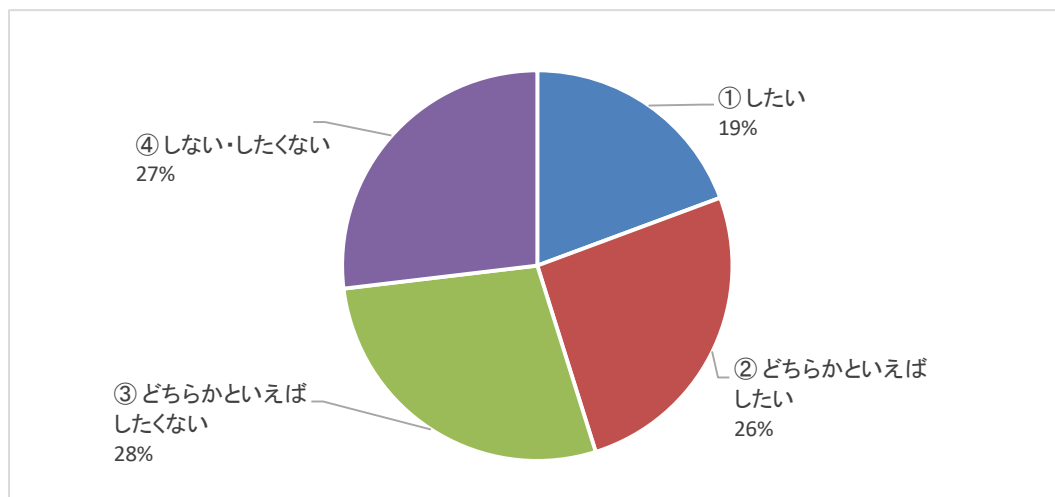


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	したい	56	3	9	5	13	26	0
②	どちらかといえば したい	70	6	9	16	17	21	1
③	どちらかといえば したくない	42	5	2	4	17	14	0
④	しない・したくない	34	5	3	7	6	13	0

B ご自身での活動

	回答	回答数	割合
①	したい	36	19%
②	どちらかといえば したい	48	26%
③	どちらかといえば したくない	52	28%
④	しない・したくない	50	27%



【年代別集計】

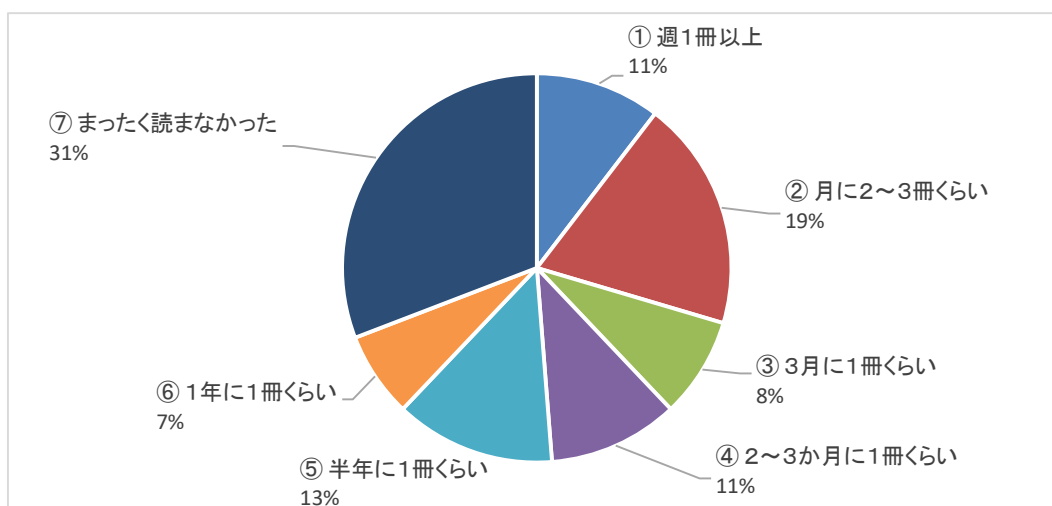
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	したい	36	1	6	2	13	13	1
②	どちらかといえば したい	48	6	4	10	12	16	0
③	どちらかといえば したくない	52	5	5	10	13	19	0
④	しない・したくない	50	6	5	9	10	19	1

◆◆ 読書についておうかがいします ◆◆

問 19 あなたはこの1年間に本（電子書籍を含む）を何冊くらい読みましたか

- ・「まったく読まなかった」との回答が全体の31%（回答数47）で最も多い回答。
- ・年代別で見ると10～40代の「まったく読まなかった」という回答数が少ない傾向。

	回答	回答数	割合
①	週1冊以上	25	10%
②	月に2～3冊くらい	46	19%
③	3月に1冊くらい	20	8%
④	2～3か月に1冊くらい	26	11%
⑤	半年に1冊くらい	32	13%
⑥	1年に1冊くらい	17	7%
⑦	まったく読まなかった	74	31%



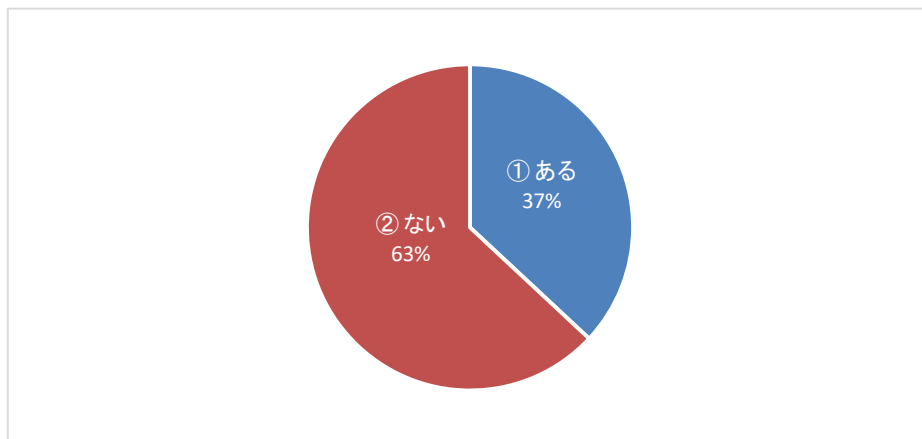
【年代別集計】

	回答	回答数	10～30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	週1冊以上	25	2	4	1	3	14	1
②	月に2～3冊くらい	46	7	3	6	11	19	0
③	3月に1冊くらい	20	0	3	3	5	9	0
④	2～3か月に1冊くらい	26	1	2	5	10	8	0
⑤	半年に1冊くらい	32	6	5	6	6	9	0
⑥	1年に1冊くらい	17	1	4	2	5	5	0
⑦	まったく読まなかった	74	3	4	13	19	35	0

問 20 あなたはこの1年間にみささ図書館（移動図書館車を含む）を利用したことがありますか

- ・「ない」との回答が全体の63%（回答数157）。
- ・年代別で見ると10～40代は「ある」との回答数が上回っている。

	回答	回答数	割合
①	ある	92	37%
②	ない	157	63%



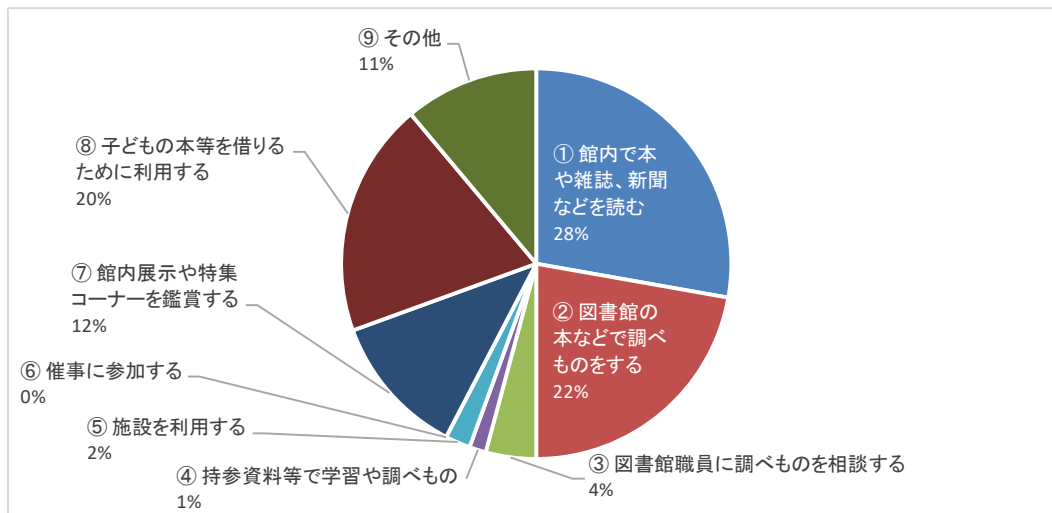
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	ある	92	10	15	14	16	37	0
②	ない	157	9	10	22	46	69	1

問 21 (問 20 で「ある」と回答された方) みささ図書館をどのように利用しましたか(★)

- ・「館内で本などを読む」が全体の 28% (回答数 40)、「調べものをする」が全体の 22% (回答数 32) で多い回答。
- ・「子どもの本を借りるため」が全体の 20% (回答数 28)。

	回答	回答数	割合
①	館内で本や雑誌、新聞などを読む	40	28%
②	図書館の本などで調べものをする	32	22%
③	図書館職員に調べものを相談する	6	4%
④	持参した資料等で学習や調べものをする	2	1%
⑤	会議室等の施設を利用する	3	2%
⑥	おはなし会や英語むら等の催事に参加する	0	0%
⑦	館内展示や特集コーナーを鑑賞する	17	12%
⑧	子どもの本等を借りるために利用する	28	19%
⑨	その他	16	11%



【その他意見】

本を借りる（14）、移動図書館を利用、認知症予防に本を毎日1時間くらい読む。

【年代別集計】

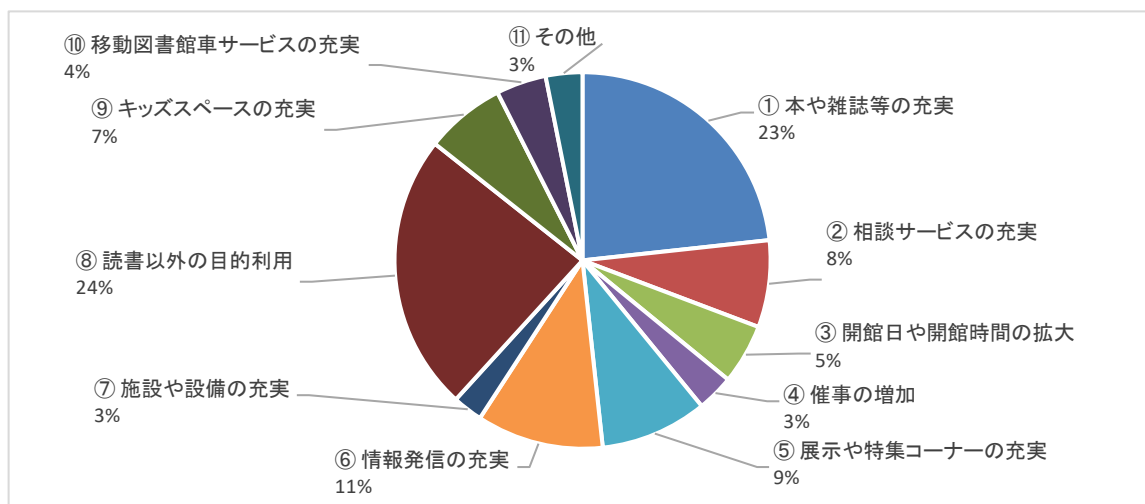
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	館内で本や雑誌、新聞などを読む	40	4	9	5	7	15	0
②	図書館の本などで調べものをする	32	2	1	5	10	14	0
③	図書館職員に調べものを相談する	6	0	1	0	2	3	0
④	持参した資料等で学習や調べものをする	2	1	0	0	0	0	1
⑤	会議室等の施設を利用する	3	0	0	1	0	2	0
⑥	おはなし会や英語むら等の催事に参加する	0	0	0	0	0	0	0
⑦	館内展示や特集コーナーを鑑賞する	17	0	1	2	3	11	0
⑧	子どもの本等を借りるために利用する	28	7	9	6	3	3	0
⑨	その他	16	0	0	3	3	10	0

問 22 みささ図書館の利用ニーズを高めるには、どのような環境が必要だと考えますか(★)

- ・「読書以外の目的で利用できる場所」が全体の24%（回答数83）で最も多い回答。
→『その他意見』でも「1日過ごせる環境」や「高齢者でも気軽に座れるスペース」等の回答があるように、憩いの場として活用したいとのニーズが読み取れる。
- ・「本や雑誌等の充実」が全体の23%（回答数81）で2番目に多い回答。

	回答	回答数	割合
①	本や雑誌等の充実	81	23%
②	調べものの相談サービスの充実	26	7%
③	開館日や開館時間の拡大	18	5%

④	おはなし会や英語むら等の催事の増加	11	3%
⑤	館内展示や特集コーナーの充実	32	9%
⑥	新刊や催事などの情報発信の充実	38	11%
⑦	施設や設備の充実	9	3%
⑧	カフェなどの読書以外の目的で利用できる場所ができる	83	24%
⑨	幼児や子どもが利用できるキッズスペースの充実	24	7%
⑩	移動図書館車によるサービスの充実	15	4%
⑪	その他	11	3%



【⑦施設や整備の充実内容】

雑貨販売など

ヤングアダルトコーナーが5年以上前からほとんど変わっていないように感じています。

【その他意見】

小さな展示コーナー。みんながいつでも展示できるように。

漫画を増やす。

防災行政無線や町報を活用した催事、お知らせの効果的な周知。

ネット環境の充実。

入浴施設と食事・休憩場所の併設（1日過ごせる環境）

高齢者でも、気軽に座れるスペース

移動図書館車の寄らない近い所の高齢者のために、移動図書館車が寄る場所を増やしてほしい。

参考にしたいと思う本があまりない。

わざわざ出掛けるのが億劫なので家にある本で我慢してしまう。

県外にいることが多く、利用できなかった。

自己が本を読む習慣を身につける努力を行う。1ヶ月に1回図書館へ行く目標を目指す。

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	本や雑誌等の充実	81	12	12	15	18	24	0
②	調べものの相談サービスの充実	26	1	5	4	6	10	0
③	開館日や開館時間の拡大	18	2	3	4	6	3	0

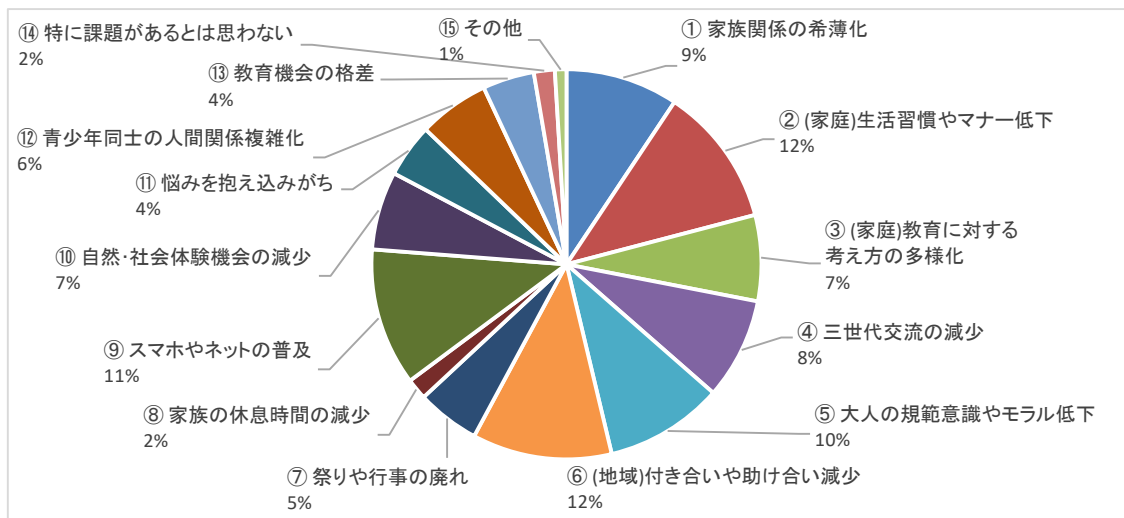
④	おはなし会や英語むら等の催事の増加	11	3	2	1	1	4	0
⑤	館内展示や特集コーナーの充実	32	3	1	1	7	20	0
⑥	新刊や催事などの情報発信の充実	38	1	6	2	11	18	0
⑦	施設や設備の充実	9	2	4	2	1	0	0
⑧	読書以外の目的で利用できる場所ができる	83	13	10	14	23	23	0
⑨	キッズスペースの充実	24	5	3	5	6	5	0
⑩	移動図書館車によるサービスの充実	15	0	2	1	3	9	0
⑪	その他	11	2	0	1	4	4	0

◆◆ 子どもや青少年の育成についておうかがいします ◆◆

問 23 あなたは子どもや青少年を取り巻く社会環境について、どのような点がもっとも課題であるとお考えですか

- ・回答は1つまでであったが、複数回答された方が多かったため、本集計結果では複数回答設問と同様に、全ての回答を集計した。
- ・全てにおいて満遍なく回答数がある。
- ・その中でも「家庭での生活習慣やマナーの低下」「地域や近所との付き合いの減少」等、地域が子どもと触れ合う機会が減少していると思われる回答数が多かった。

	回答	回答数	割合
①	家族関係の希薄化	59	9%
②	家庭での生活習慣やマナーの低下	73	12%
③	家庭での教育に対する考え方の多様化	45	7%
④	祖父母など三世代交流の減少	53	8%
⑤	大人の規範意識やモラルの低下	62	10%
⑥	地域や近所との付き合いや助け合いの減少	73	12%
⑦	祭りや行事などが廃れてきている	33	5%
⑧	スポーツの早期専門化(エリート教育)による家族の休息時間の減少	11	2%
⑨	スマートフォンやインターネットの普及	72	11%
⑩	自然体験や社会体験の機会が少ない	41	6%
⑪	相談できる相手や仲間がなく悩みを抱え込みがち	28	4%
⑫	子どもや青少年同士の間関係の複雑化	37	6%
⑬	保護者の収入により子どもの教育機会に格差が生じている	27	4%
⑭	特に課題があるとは思わない	11	2%
⑮	その他	6	1%



【その他意見】

- ・地球環境や国際緊張が激変している時代。同じ事の繰り返しをしていけば良い時代ではないと思います。
- ・課題は多岐にわたります。この事は日本全体の事で、決して本町だけの問題に留まらないと思います。
- ・空いた土地の移住住居募集！集落の人口増加を目的に活動して欲しいです！
- ・家族との関係が密すぎる。
- ・子供には特に、アナログな遊び、生活が大切だと思う。

【年代別集計】

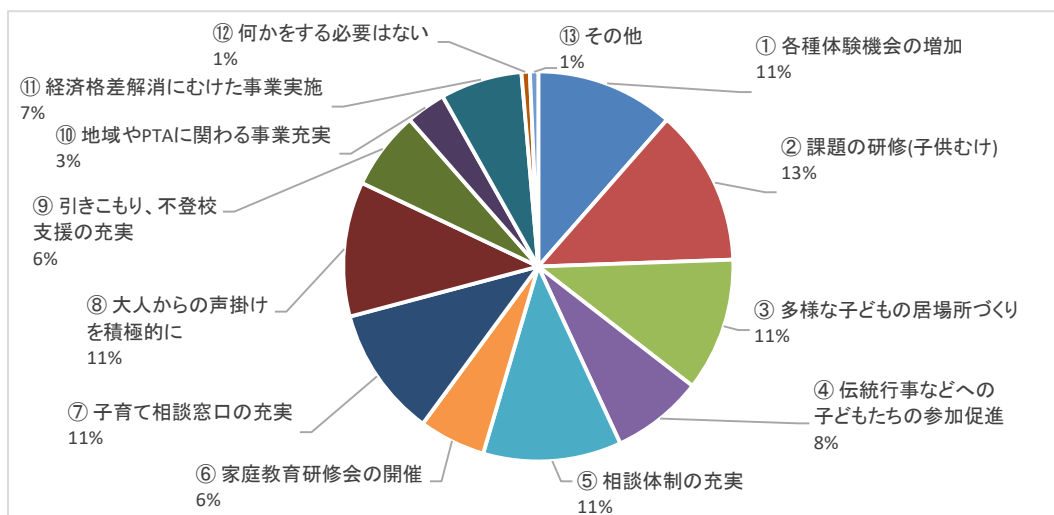
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	家族関係の希薄化	59	5	5	8	12	28	1
②	家庭での生活習慣やマナーの低下	73	5	12	14	13	29	0
③	家庭での教育に対する考え方の多様化	45	3	9	8	9	15	1
④	祖父母など三世交流の減少	53	2	5	5	15	26	0
⑤	大人の規範意識やモラルの低下	62	7	8	9	17	21	0
⑥	地域や近所との付き合いや助け合いの減少	73	5	9	9	17	33	0
⑦	祭りや行事などが廃れてきている	33	5	5	1	7	15	0
⑧	スポーツの早期専門化による家族の休息時間の減少	11	2	2	2	1	4	0
⑨	スマートフォンやインターネットの普及	72	6	12	15	18	21	0
⑩	自然体験や社会体験の機会が少ない	41	4	6	4	10	17	0
⑪	相談できる相手や仲間がなく悩みを抱え込みがち	28	3	4	7	8	6	0
⑫	子どもや青少年同士の人間関係の複雑化	37	5	7	1	13	11	0

⑬	保護者の収入により子どもの教育機会に格差が生じている	27	2	4	4	6	11	0
⑭	特に課題があるとは思わない	11	0	0	2	1	8	0
⑮	その他	6	2	2	0	1	1	0

問 24	あなたは子どもや青少年の健全育成のために、どのような事業や取り組みが重要だとお考えですか(★)
------	--

- ・問 23 と同様に、全てにおいて満遍なく回答数があるが、特に多かった回答は以下のとおり。
- ・「子ども、大人問わず、相談できる体制の充実」
→家庭や地域の中で相談できる場所が無い？見えない？
- ・「子どもの居場所づくり」「社会体験機会の増加」「大人からの声かけ」
→子どもと地域が関わり合える機会の創出
- ・子ども向けの研修会（いじめ問題、スマホの適切な利用方法）
→子ども同士で考える機会

	回答	回答数	割合
①	自然体験や各種社会体験ができる機会の増加	83	11%
②	いじめ、スマートフォンの適切な利用など昨今の課題についての研修(子供むけ)	94	13%
③	学校以外の多様な子どもの居場所づくり（文化活動、スポーツ、図書館など）	80	11%
④	祭りや伝統行事などへの子どもたちの参加促進	55	8%
⑤	子どもたちが悩みを気軽に相談できる体制の充実	83	11%
⑥	保護者等が家庭教育の知識を身につけるための研修会の開催	40	6%
⑦	保護者が子育てに悩んだときに気軽に相談できる窓口の充実	78	11%
⑧	大人からの声掛け、あいさつを積極的に行う	81	11%
⑨	引きこもりや不登校への支援の充実	47	6%
⑩	親子の交流事業など、地域やPTAに関わる事業の充実	24	3%
⑪	奨学金や無料の学習指導など、経済格差の解消にむけた事業の実施	49	7%
⑫	何かをする必要はない	5	1%
⑬	その他	5	1%



【その他意見】

- ・打たれ強い心を育てられないものか。
- ・スマホ（ゲーム、情報の氾濫）にかける時間を規制する。
- ・子ども同士の集まりが少ない。
- ・人を批判、否定するのではなく、『評価』…良い点は認め「こうしたらもっと良くなるよ！」という考え方を定着できるようにすることは大事だと思う。人格教育を取り入れる。
- ・聖書に基づいた教育が大切。神の愛の教育。

【年代別集計】

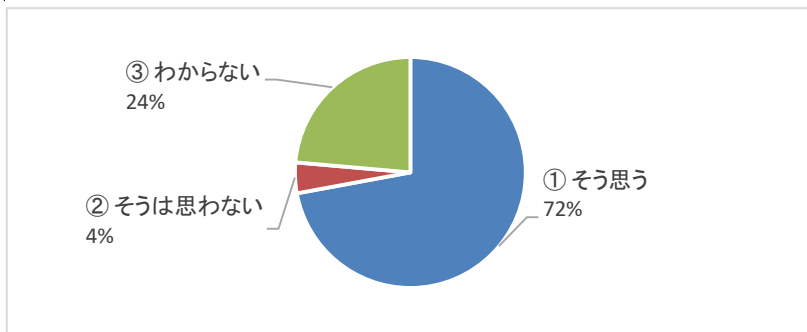
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	自然体験や各種社会体験ができる機会の増加	83	9	10	9	20	35	0
②	昨今の課題についての研修(子供むけ)	94	9	11	13	21	39	1
③	学校以外の多様な子どもの居場所づくり	80	13	16	10	14	27	0
④	祭りや伝統行事などへの子どもたちの参加促進	55	7	7	9	12	20	0
⑤	子どもたちが悩みを気軽に相談できる体制の充実	83	6	11	12	21	32	1
⑥	家庭教育の知識を身につけるための研修会	40	6	4	6	9	14	1
⑦	子育てに悩んだときに気軽に相談できる窓口充実	78	5	11	12	22	28	0
⑧	大人からの声掛け、あいさつを積極的に行う	81	6	8	9	17	42	-1
⑨	引きこもりや不登校への支援の充実	47	3	8	4	15	17	0
⑩	地域やPTAに関わる事業の充実	24	2	6	2	6	7	1
⑪	経済格差の解消にむけた事業の実施	49	5	6	10	11	17	0
⑫	何かをする必要はない	5	0	0	2	0	3	0
⑬	その他	5	1	0	0	1	3	0

問 25 あなたは子どもたちが地域活動に参加することについてどうお考えですか

- ・ 1～8の全ての質問において「そう思う」との回答が多い反面、「そうは思わない」「わからない」という回答も少なくなかった。
- ・ 特に「3 積極的に社会貢献活動に参画するようになる」「4 地域への関心がより高まる」「6 地域活動が活性化する」「8 地域住民の学校支援活動への参加につながる」の各質問においては、「そう思う」の回答割合が70%を下回っている。
- ・ 『その他意見』として「受け入れる大人の在り方」、「子ども達の自主性がないと何も残らない」といった意見をいただいた。

1 主体性が身につく、自己実現にむけた行動力が培われる

	回答	回答数	割合
①	そう思う	168	72%
②	そうは思わない	10	4%
③	わからない	55	24%

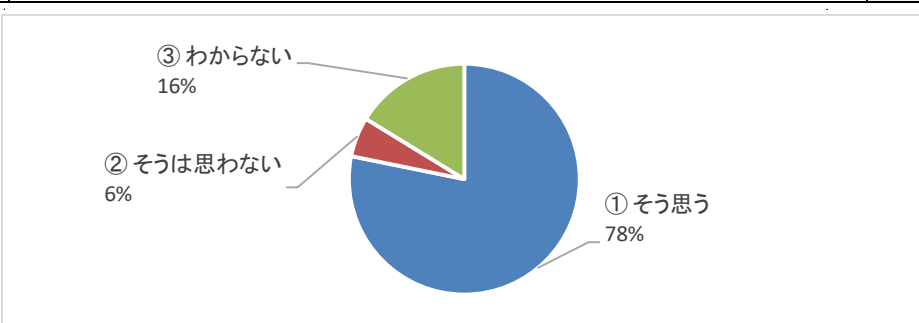


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	168	14	20	24	43	66	1
②	そうは思わない	10	1	1	2	2	4	0
③	わからない	55	5	3	10	12	25	0

2 社会性が身につく、他人への思いやりや助け合いの心が養われる

	回答	回答数	割合
①	そう思う	183	78%
②	そうは思わない	13	6%
③	わからない	38	16%

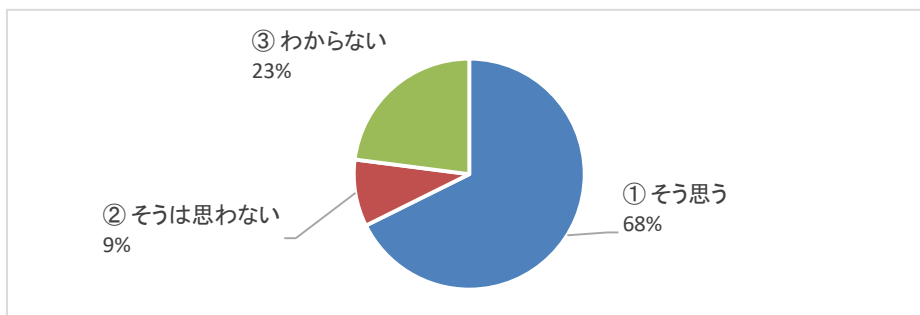


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	183	16	19	27	41	78	2
②	そうは思わない	13	2	2	2	5	2	0
③	わからない	38	2	2	7	11	16	0

3 公共性が身につく、より積極的に社会貢献活動に参加するようになる

	回答	回答数	割合
①	そう思う	159	68%
②	そうは思わない	22	9%
③	わからない	54	23%

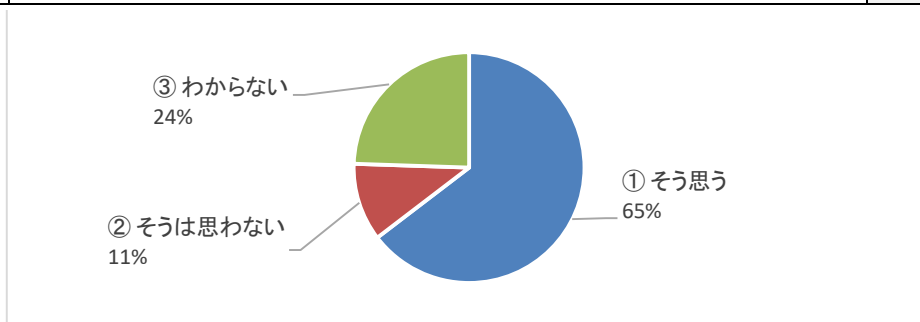


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	159	13	19	23	37	65	2
②	そうは思わない	22	3	2	3	7	7	0
③	わからない	54	4	3	10	13	24	0

4 ふるさとへの愛着が芽生え、地域への関心がより高まる

	回答	回答数	割合
①	そう思う	148	65%
②	そうは思わない	25	11%
③	わからない	56	24%

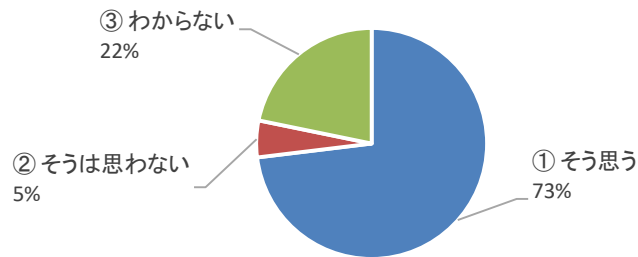


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	148	15	19	21	37	55	1
②	そうは思わない	25	1	2	6	8	8	0
③	わからない	56	4	3	9	12	28	0

5 地域住民と関わることで、子どもたちの居場所や活動の機会が増える

	回答	回答数	割合
①	そう思う	171	73%
②	そうは思わない	12	5%
③	わからない	51	22%

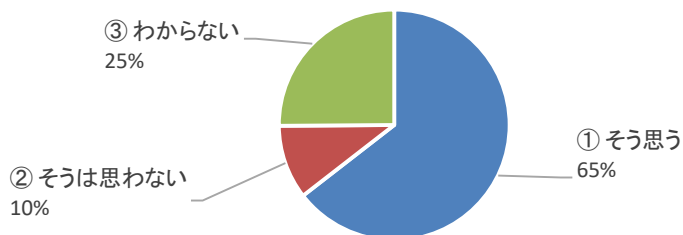


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	171	18	18	24	39	70	2
②	そうは思わない	12	0	2	1	4	5	0
③	わからない	51	2	4	11	14	20	0

6 子どもたちの参画で大人たちの意識向上が図られ、地域活動が活性化する

	回答	回答数	割合
①	そう思う	149	65%
②	そうは思わない	24	10%
③	わからない	58	25%

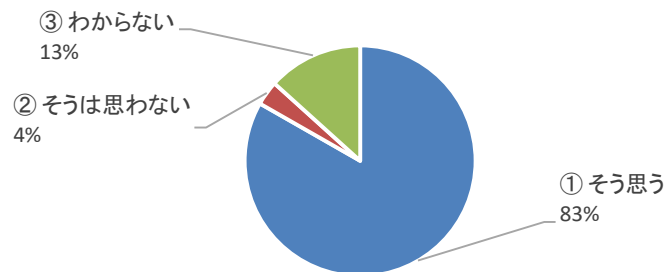


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	149	13	14	22	35	63	2
②	そうは思わない	24	1	5	5	7	6	0
③	わからない	58	6	5	9	15	23	0

7 子どもたちと地域住民が顔見知りになり、地域の安全・安心の向上に役立つ

	回答	回答数	割合
①	そう思う	194	83%
②	そうは思わない	8	3%
③	わからない	31	13%

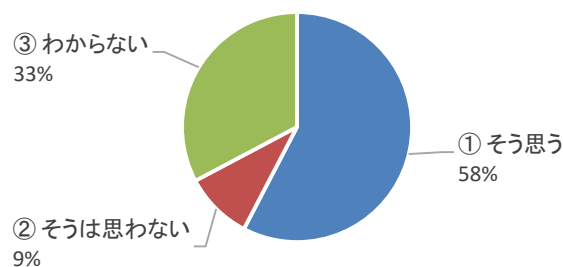


【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	194	18	20	30	45	79	2
②	そうは思わない	8	0	1	1	3	3	0
③	わからない	31	2	3	5	9	12	0

8 地域住民が子どもたちの活動に関心を持ち、学校支援活動への参加につながる

	回答	回答数	割合
①	そう思う	132	58%
②	そうは思わない	22	10%
③	わからない	75	33%



【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	そう思う	132	11	16	24	26	54	1
②	そうは思わない	22	1	3	3	7	8	0
③	わからない	75	8	5	9	24	29	0

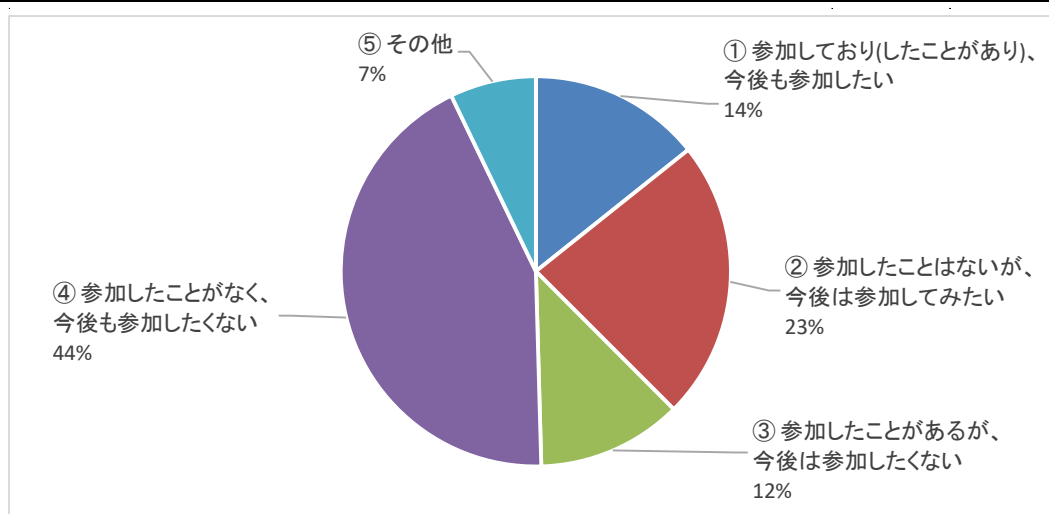
【その他意見】

- ・受け入れる大人側の器がないと、若者は行きたがらないと思う。
- ・子ども達が自主的に参加を希望しなければ何も残らない。
- ・宿題に追われ、子どもが屋外で友人と自由に行動する姿が減っているか？

問 26 あなたは町内小・中学校を支援する活動に参加したいと思いますか

- ・「参加したことがなく、今後も参加したくない」が全体の44%（回答数97）で最も多い回答であった。
→「参加したことがあるが、今後は参加したくない」と合わせると全体の56%が「参加したくない」との回答。（「参加したい、してみたい」は全体の37%（①と②の合計回答数84）
→「参加したことがあるが、今後は参加したくない」という回答はこれまでの取り組みを検証する必要がある。
- ・『その他意見』として、「年齢的に参加できない」といった意見も少なくなかった他、世代の違いにより「小中学校が身近に感じられない」との意見があった。

	回答	回答数	割合
①	参加しており(したことがあり)、今後も参加したい	32	14%
②	参加したことはないが、今後は参加してみたい	52	23%
③	参加したことがあるが、今後は参加したくない	27	12%
④	参加したことがなく、今後も参加したくない	97	43%
⑤	その他	16	7%



【その他意見】

- ・研修で県外にいたので、三朝に帰ることができたら参加したい。
- ・支援の内容にもよると思います（年齢的な問題として）。
- ・今は仕事をしているので定年後は参加できるものがあれば参加してもよいと思う。
- ・内容によっては参加の可能性あり。
- ・何か参加出来ることがあればしたいが、積極的には難しい。
- ・参加したことがあるが（子ども達が）自主的にしているので、大人はあまり必要ではなかった。
- ・世代観の違いが大きく、小中学校が身近に感じられない。
- ・高齢、身体的理由のため参加できない。（3）
- ・時代が違うから参加できない。
- ・休みが合わないので、参加できない。
- ・活動内容が分からない。
- ・参加した事はあるが今後は何とも言えない。
- ・わからない。

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	参加しており(したことがあり) 今後も参加したい	32	3	7	5	6	11	0
②	参加したことはないが、 今後は参加してみたい	52	6	8	10	14	12	2
③	参加したことがあるが、 今後は参加したくない	27	1	0	3	2	20	1
④	参加したことがなく、 今後も参加したくない	97	6	7	12	31	41	0
⑤	その他	16	3	2	2	2	7	0

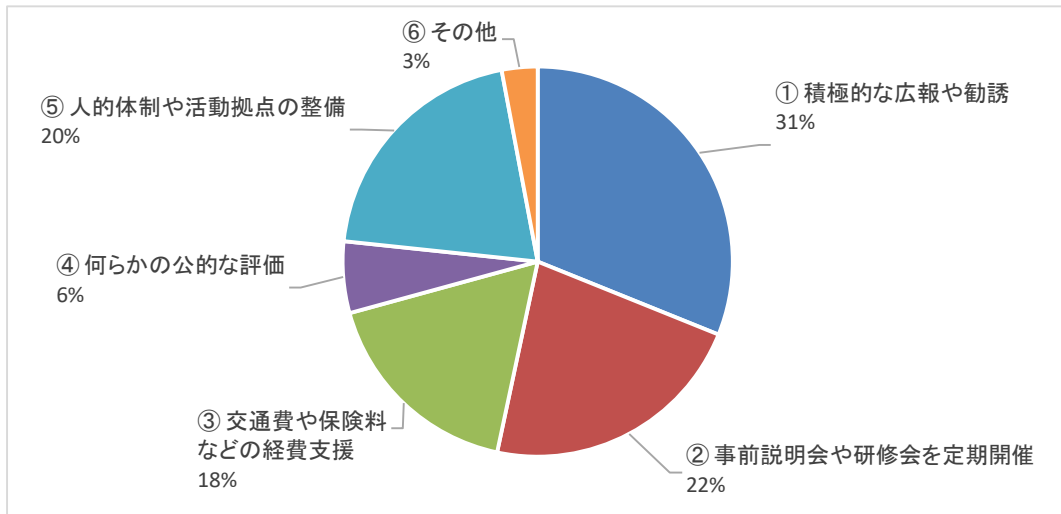
問 27

あなたは地域の方々が小・中学校を支援する活動に参加しやすくなるために、どのような取り組みが必要だと思いますか(★)

- ・「積極的な広報や勧誘を行う」が全体の31%（回答数84）で最も多い回答であった。
→学校支援ボランティアの実態が町内に浸透していないことが読み取れる。
（参加したい気持ちがあっても「どのようなことをやるのか」「支援できるのか」という情報が分からない。）
- ・「人的体制や活動拠点の整備」が全体の20%（回答数55）で3番目に多い回答。
- ・『その他意見』として、「活動評価による適正な報酬の支払い」や「地元企業との連携→ボランティア活動に積極的に参加しやすい環境支援」といった新たな提案もいただいた。

	回答	回答数	割合
①	継続的に活動に参加している地域の方などと協力して積極的な 広報や勧誘を行う	84	31%
②	活動の参加に必要な事前説明会や必要な研修会を定期的 に開催する	60	22%
③	活動の参加に要した交通費やボランティア保険料などの経費支 援を行う	47	17%

④	活動の参加に対して何らかの公的な評価（活動参加証明書や感謝状の贈呈）を行う	16	6%
⑤	コーディネーターなど地域や社会の活動を支える人的体制や活動の拠点となる場の整備	55	20%
⑥	その他	8	3%



【その他意見】

- ・昼食が食べれるなどのプラスαがあればいい。包丁の研ぎ方やおいしいお米の炊き方をレクチャーしてくれるなど、魅力的な活動をしたらいいと思う。
- ・参加者を募るだけでなく、評価して任命する体制とし、適正な報酬を支払う。
- ・どんな活動に参加できるか、広報が必要。
- ・参加しやすい曜日・日にち・時間を考えてほしい。
- ・地元企業の支援（積極的に送り出せる社内環境の整備）
- ・そもそも時間が有る人が少ないのではないのでしょうか？
- ・何とも言えない。

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	地域の方などと協力して積極的な広報や勧誘を行う	84	7	11	16	21	29	0
②	事前説明会や研修会を定期的に開催する	60	7	4	9	15	25	0
③	活動の参加に要する経費支援を行う	47	5	6	11	12	13	0
④	活動の参加に対して何らかの公的な評価を行う	16	2	4	1	3	6	0
⑤	地域や活動を支える人的体制や活動拠点の整備	55	4	9	10	15	16	1
⑥	その他	8	1	0	2	1	4	0

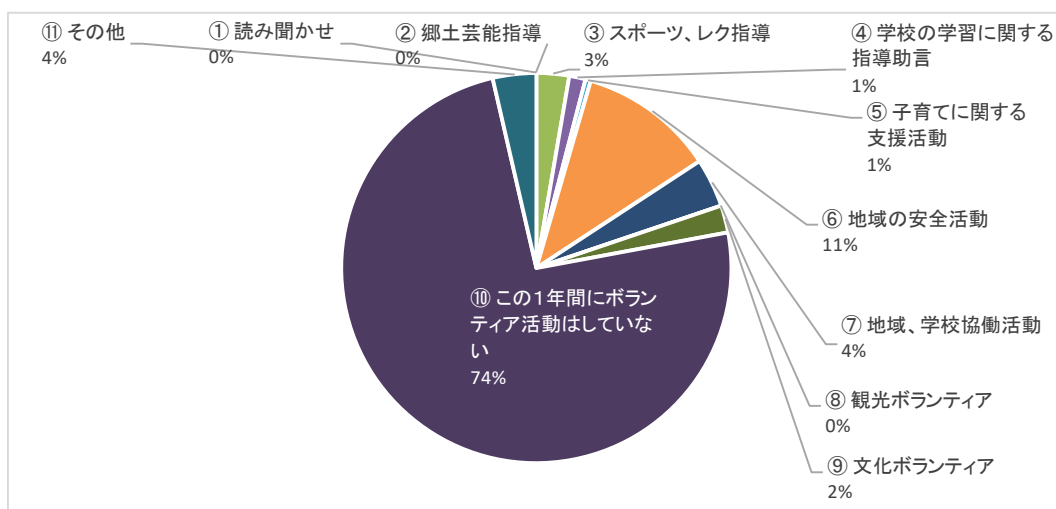
◆◆ ボランティア活動についておうかがいします ◆◆

自分の本来の仕事、学業とは別に自主的に地域や社会のために時間や労力、知識、技能などを提供する活動を「ボランティア活動」とされています

問 28 あなたはこの1年間に生涯学習分野におけるボランティア活動をしましたか
※有償ボランティアも含む(★)

- ・「この1年間にボランティア活動はしていない」が全体の74%（回答数 165）で最も多い回答であった。
- ・「地域の安全に関する活動」が全体の11%（回答数 25）で2番目に多い回答。
→消防団や交通安全協会（交通安全運動の立ち番）等が推察される。

	回答	回答数	割合
①	図書館などでの読み聞かせ	0	0%
②	郷土芸能に関する指導	0	0%
③	競技スポーツ、レクリエーション指導	6	3%
④	学校の総合的な学習（地域学習）や教科学習に関する指導助言	3	1%
⑤	子育てに関する支援活動	1	0%
⑥	地域の安全（消防、防災、交通安全、見守り、防犯等）に関する活動	25	11%
⑦	学校の環境整備や教育活動の支援など、地域と学校が協働する活動（学校サポート隊等）	9	4%
⑧	観光ボランティア （観光地や史跡の案内、解説、外国人への観光ガイドなど）	0	0%
⑨	文化ボランティア （文化ホール催事への支援や文化財の保全活動など）	5	2%
⑩	この1年間にボランティア活動はしていない	165	74%
⑪	その他	8	4%



【その他意見】

- ・ 社会福祉協議会のボランティア（2）
- ・ 地域の行事や祭り（2）
- ・ 病院ボランティア
- ・ ブックトーク
- ・ 地域食堂の手伝い

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	図書館などでの読み聞かせ	0	0	0	0	0	0	0
②	郷土芸能に関する指導	0	0	0	0	0	0	0
③	競技スポーツ等指導	6	0	0	1	2	3	0
④	学校の地域学習や教科学習に関する指導助言	3	1	0	1	0	1	0
⑤	子育てに関する支援活動	1	0	1	0	0	0	0
⑥	地域の安全に関する活動	25	2	6	2	10	5	0
⑦	地域と学校が協働する活動	9	0	3	1	1	4	0
⑧	観光ボランティア	0	0	0	0	0	0	0
⑨	文化ボランティア	5	0	0	1	1	3	0
⑩	この1年間にボランティア活動はしていない	165	13	13	29	39	70	1
⑪	その他	8	0	1	0	2	4	1

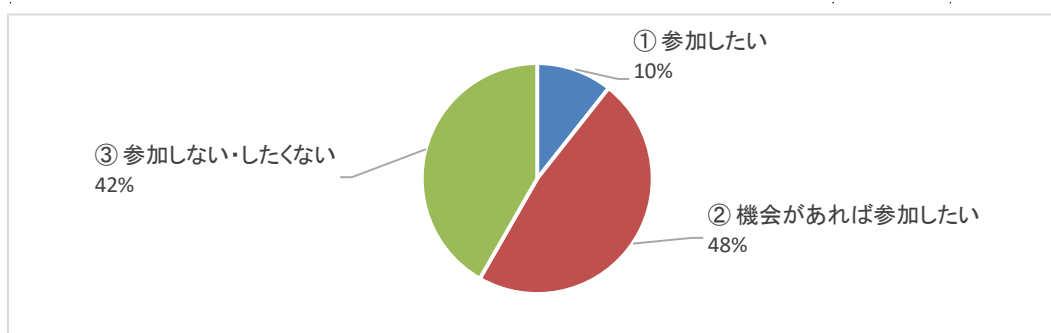
問 29

あなたは今後、「ボランティア活動」に参加したいと思いますか
(今も参加し今後も続けたい場合は「1. 参加したい」)

・「参加したい」「機会があれば参加したい」が全体の58%（①と②の合計回答数137）を占める回答であった。

→特に「機会があれば参加したい」について、町民に関心を持ってもらえるどのような機会を創出すべきか。

	回答	回答数	割合
①	参加したい	25	11%
②	機会があれば参加したい	112	48%
③	参加しない・したくない	98	42%



【年代別集計】

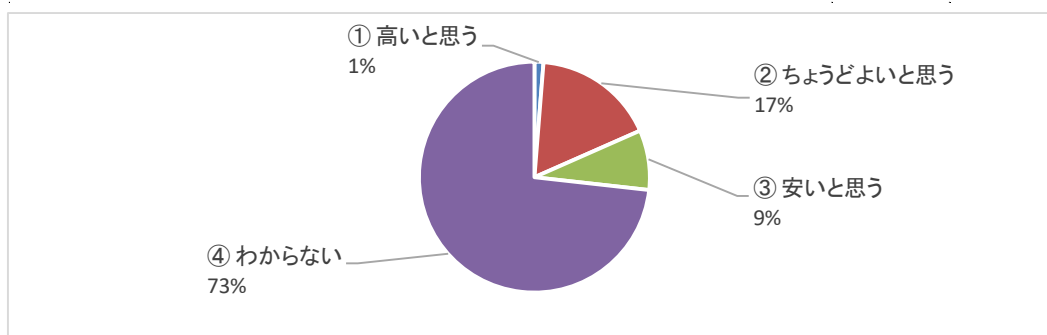
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	参加したい	25	1	3	3	6	12	0
②	機会があれば参加したい	112	12	16	18	29	35	2
③	参加しない・したくない	98	6	6	12	26	48	0

◆◆ 講座・教室等の経費負担についておうかがいします ◆◆

問 30 あなたは三朝町が開催する各種講座や教室の受講料について、どのようにお考えですか

- ・「分からない」という回答が最も多い。
→講座等への参加について周知が足りていないことが見て取れる。
- ・なお①～③の具体的な回答について「ちょうどよいと思う」「安いと思う」という回答がそれぞれ全体の25%を占めており、「高いと思う」は少数であった。

	回答	回答数	割合
①	高いと思う	3	1%
②	ちょうどよいと思う	41	17%
③	安いと思う	20	8%
④	わからない	175	73%



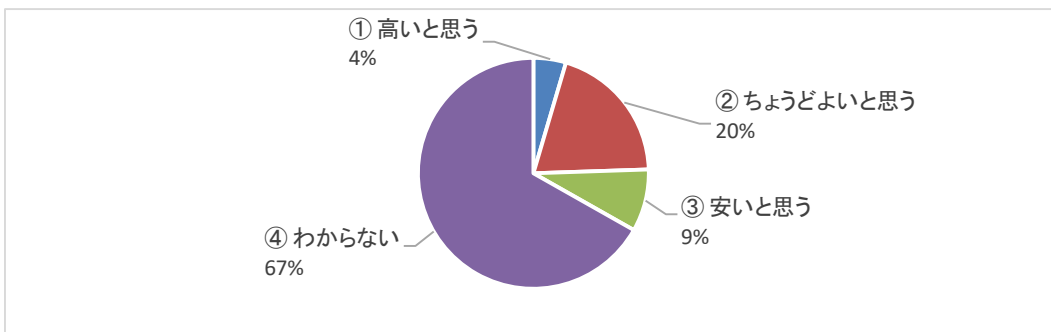
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	高いと思う	3	0	1	0	1	1	0
②	ちょうどよいと思う	41	4	5	6	11	15	0
③	安いと思う	20	0	4	3	2	11	0
④	わからない	175	16	15	27	47	68	2

問 31 あなたは文化・スポーツ活動を行うときの施設使用料について、どのようにお考えですか

- ・「分からない」という回答が最も多い。
→施設利用機会について周知が足りていないことが見て取れる。
- ・なお①～③の具体的な回答について「ちょうどよいと思う」「安いと思う」という回答がそれぞれ全体の29%を占めており、「高いと思う」は少数であった。

	回答	回答数	割合
①	高いと思う	11	5%
②	ちょうどよいと思う	48	20%
③	安いと思う	21	9%
④	わからない	161	67%



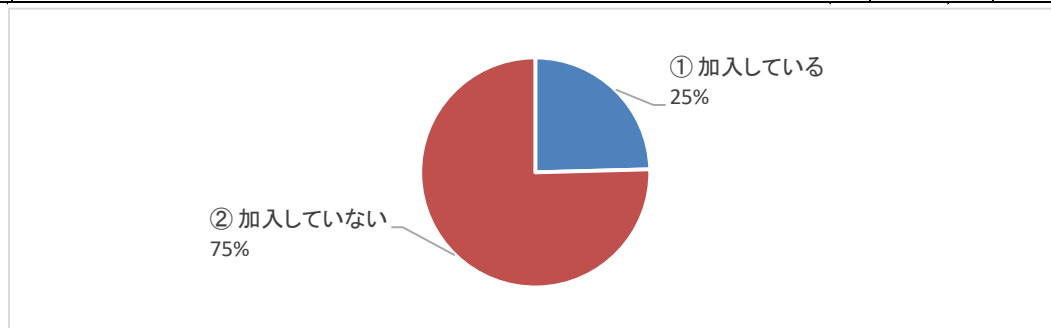
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	高いと思う	11	2	2	4	2	1	0
②	ちょうどよいと思う	48	5	4	12	10	17	0
③	安いと思う	21	1	4	2	0	14	0
④	わからない	161	12	15	18	49	64	3

問 32 あなたは運動や趣味のグループやサークルに加入して活動されていますか

・「加入している」は全体の25%（回答数59）。

	回答	回答数	割合
①	加入している	59	25%
②	加入していない	181	75%



【年代別集計】

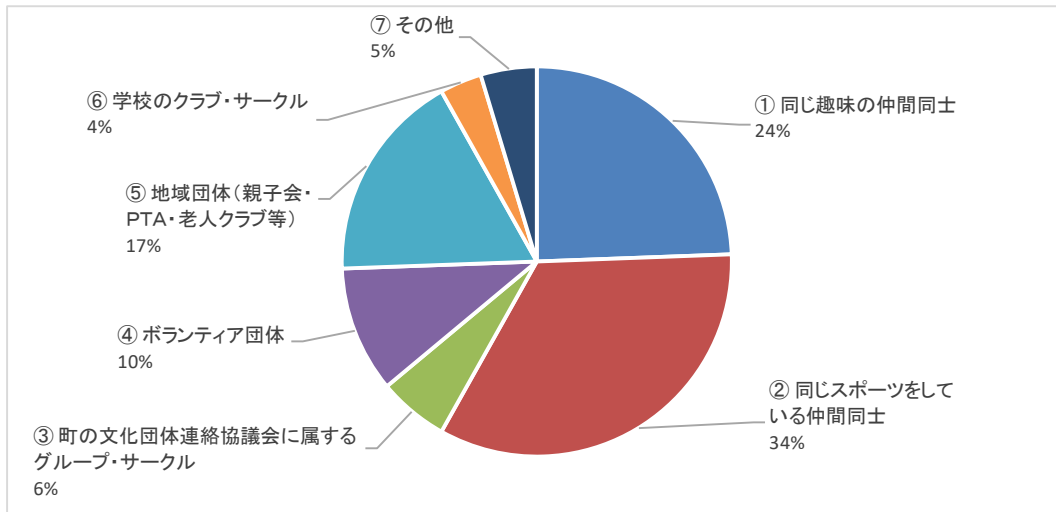
	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	加入している	59	4	5	8	12	29	1
②	加入していない	181	16	19	28	48	68	2

問 33 あなたが加入しているのは、どのようなグループやサークルですか(★)

- ・「加入しているグループ、サークル」は同じ趣味やスポーツをしている仲間同士が多い傾向。
- ・「地域団体」として老人クラブでの活動も多い回答だった。

	回答	回答数	割合
①	同じ趣味の仲間同士	21	24%
②	同じスポーツをしている仲間同士	29	34%

③	町の文化団体連絡協議会に属するグループ・サークル	5	6%
④	ボランティア団体	9	10%
⑤	地域団体（親子会・PTA・老人クラブ等）	15	17%
⑥	学校のクラブ・サークル	3	3%
⑦	その他	4	5%



【その他意見】

同級生、JA 女性会の野菜作りグループ、町外の団体、教会

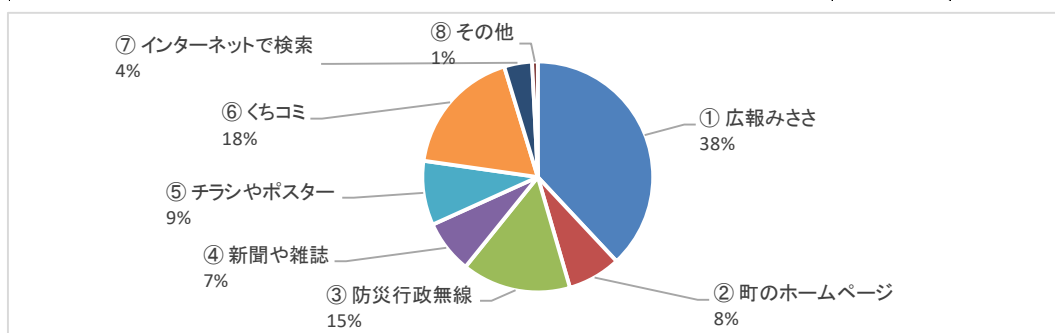
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	同じ趣味の仲間同士	21	1	1	1	5	13	0
②	同じスポーツをしている仲間同士	29	1	3	5	4	16	0
③	町の文化団体連絡協議会に属するグループ・サークル	5	0	0	0	1	4	0
④	ボランティア団体	9	0	1	0	2	6	0
⑤	地域団体（親子会・PTA・老人クラブ等）	15	0	2	0	2	10	1
⑥	学校のクラブ・サークル	3	2	0	1	0	0	0
⑦	その他	4	0	0	1	2	1	0

問 34 あなたは各種講座・教室（趣味、技能向上、スポーツ、文化芸術等）の案内や利用施設の情報は、普段、どのような方法で知りますか(★)

- ・「広報みささ」が全体の38%（回答数97）で最も多い回答。
→町報で情報を得ている町民が多いことが読み取れる。
- ・反面、「町のホームページ」は全体の8%（回答数19）で全ての年代において回答数は少なかった。
- ・「くちコミ」が全体の18%（回答数46）で2番目に多い回答。
→40代、70代以上で高い傾向。
→満足度の高い講座をいかに企画し、それを周りに広めていただけるか。

	回答	回答数	割合
①	広報みささ	97	38%
②	町のホームページ	19	7%
③	防災行政無線	39	15%
④	新聞や雑誌	19	7%
⑤	チラシやポスター	23	9%
⑥	くちコミ	46	18%
⑦	インターネットで検索	10	4%
⑧	その他	2	1%



【その他意見】

グループの役員からの通知、SNS

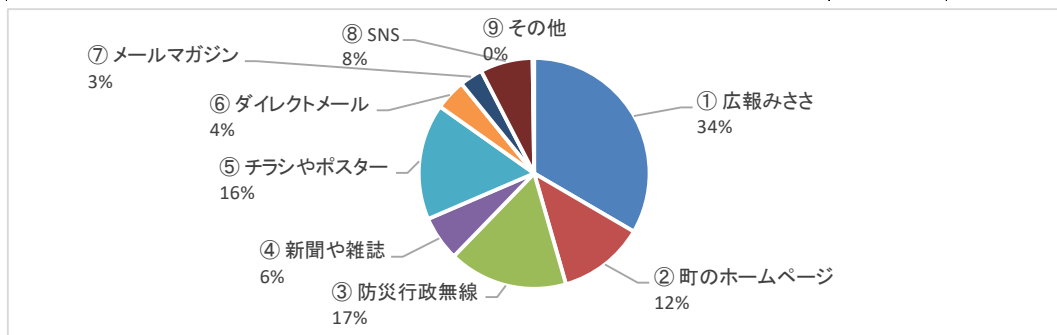
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	広報みささ	97	8	14	15	20	39	1
②	町のホームページ	19	2	4	4	5	4	0
③	防災行政無線	39	2	3	8	10	15	1
④	新聞や雑誌	19	0	3	1	4	11	0
⑤	チラシやポスター	23	1	3	4	7	8	0
⑥	くちコミ	46	2	11	3	5	24	1
⑦	インターネットで検索	10	4	1	3	2	0	0
⑧	その他	2	0	0	1	0	1	0

問 35 どのような情報提供手段が充実すれば、必要な情報（各種講座・教室の案内、施設情報）が受け取りやすくなると思いますか(★)

- ・「広報みささ」「防災行政無線」「チラシ等」の回答数が多い。
→従来のアナログ的手法が、現代もニーズが高いことが読み取れる。
- ・「町のホームページ」「SNS」は10～40代において回答数が多い。
→アナログとデジタルを効果的に活用する必要がある。

	回答	回答数	割合
①	広報みささ	154	33%
②	町のホームページ	56	12%
③	防災行政無線	77	17%
④	新聞や雑誌	29	6%
⑤	チラシやポスター	75	16%
⑥	ダイレクトメール(郵送等)	20	4%
⑦	メールマガジン	15	3%
⑧	LINE や Facebook などの SNS	34	7%
⑨	その他	1	0%



【その他意見】

各集落の先輩からの誘い

【年代別集計】

回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
① 広報みささ	154	9	14	25	39	65	2
② 町のホームページ	56	9	10	10	13	14	0
③ 防災行政無線	77	4	7	12	19	34	1
④ 新聞や雑誌	29	2	2	2	6	17	0
⑤ チラシやポスター	75	9	8	8	21	29	0
⑥ ダイレクトメール(郵送等)	20	1	3	1	5	10	0
⑦ メールマガジン	15	0	3	5	4	3	0
⑧ LINE や Facebook などの SNS	34	11	8	8	5	2	0
⑨ その他	1	0	0	0	0	1	0

問 36	あなたがこの1年間で利用した施設をお答えください(★)
------	-----------------------------

・「三朝町総合文化ホール」「みささ図書館」「ふるさと健康むら」の利用が多い。

	回答	回答数
①	総合施設 総合文化ホール	114
②	総合施設 総合スポーツセンター	45
③	地区公民館 三徳センター	31
④	地区公民館 バンビセンター	19
⑤	地区公民館 みささ村公民館	18
⑥	地区公民館 賀茂公民館	18
⑦	地区公民館 高勢公民館	13
⑧	地区公民館 竹田公民館	14
⑨	体育館・武道館 小学校体育館	2
⑩	体育館・武道館 中学校体育館	4
⑪	体育館・武道館 農林漁業者トレーニングセンター	12
⑫	体育館・武道館 竹田地区公民館	6
⑬	体育館・武道館 町民武道館	2
⑭	競技場 町営三朝陸上競技場	20
⑮	競技場 町営三朝球場	2
⑯	競技場 美の田テニス場	2
⑰	競技場 多目的スポーツ広場	12
⑱	文化施設 みささ図書館	83
⑲	文化施設 三朝バイオリン美術館	12
⑳	公園施設 ふるさと健康むら	66
㉑	公園施設 桜つつみ中の島公園	34
㉒	どの施設も使用したことがない	37

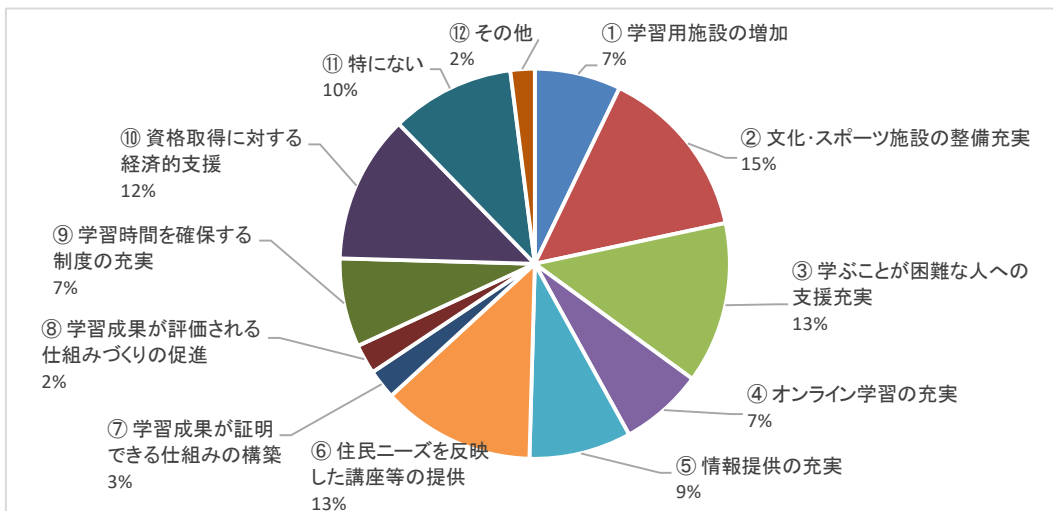
【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	総合文化ホール	114	8	15	21	24	45	1
②	総合スポーツセンター	45	6	13	8	6	12	0
③	三徳センター	31	3	6	6	9	6	1
④	バンビセンター	19	1	1	4	4	7	2
⑤	みささ村公民館	18	1	3	5	4	5	0
⑥	賀茂公民館	18	1	3	3	3	8	0
⑦	高勢公民館	13	1	0	4	2	6	0
⑧	竹田公民館	14	1	1	2	2	8	0
⑨	小学校体育館	2	1	0	0	1	0	0
⑩	中学校体育館	4	0	0	0	2	2	0
⑪	農林漁業者トレーニングセンター	12	3	5	1	2	1	0
⑫	竹田地区公民館	6	0	2	0	3	1	0
⑬	町民武道館	2	1	0	0	0	1	0
⑭	町営三朝陸上競技場	20	1	7	5	3	4	0
⑮	町営三朝球場	2	0	1	0	1	0	0
⑯	美の田テニス場	2	0	0	1	1	0	0
⑰	多目的スポーツ広場	12	1	1	1	1	8	0
⑱	みささ図書館	83	9	13	14	13	34	0
⑲	三朝バイオリン美術館	12	1	1	2	6	2	0
⑳	ふるさと健康むら	66	9	11	8	11	27	0
㉑	桜つつみ中の島公園	34	8	8	2	4	12	0
㉒	どの施設も使用したことがない	37	3	2	4	14	14	0

問 37 あなたは「生涯学習」をより盛んにしていくために、国や地方自治体はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(★)

- ・「文化施設（美術館や博物館等）やスポーツ施設（体育館等）の整備充実」が全体の15%（回答数65）で最も多い回答。
→各年代においても回答数が多い。
- ・「学びたくても学ぶことが困難な人への支援や学びを支援する人の充実」は60代以上の回答数が多い。
→『その他意見』として、「興味があっても自分の身体を動かす事が精いっぱい辛い。」という意見あり。
- ・「地域住民のニーズを反映した講座や学習プログラムの提供」も全ての年代で多くの回答あり。
→特に60代以上の回答。
- ・「仕事に必要な知識・技能の習得や資格取得に対する経済的な支援」は10～60代の「働き世代」で多くの回答あり。
→趣味や健康だけでなく、より生活に直結した学びの場を求められていることが推察される。

	回答	回答数	割合
①	公民館や学校施設の開放などの学習のために施設の増加	32	7%
②	文化施設（美術館や博物館等）やスポーツ施設（体育館等）の整備充実	65	15%
③	学びたくても学ぶことが困難な人への支援や学びを支援する人の充実	60	13%
④	インターネットを利用したオンライン学習の充実	31	7%
⑤	学習に関するプログラムや費用などの情報提供の充実	38	8%
⑥	地域住民のニーズを反映した講座や学習プログラムの提供	57	13%
⑦	学習履歴などを記録し、身につけた成果を客観的に証明できる仕組みの構築	11	2%
⑧	学習した成果が企業などに適切に評価されるような仕組みづくりの促進	11	2%
⑨	労働時間の短縮や学習するための休暇制度などの充実	33	7%
⑩	仕事に必要な知識・技能の習得や資格取得に対する経済的な支援	55	12%
⑪	特にない	46	10%
⑫	その他	9	2%



【その他意見】

- ・各集落の独自文化を継承する。
- ・ボランティア活動や地域貢献活動を小中高大の各教育現場で必須科目としてほしい。
- ・地区別に開催してほしい。
- ・屋根のある広場の整備（全天候型対応）。
- ・キャンプ場の充実。
- ・子どもが遊べる公園の遊具の設置
- ・所得増で家庭に余裕を！（企業誘致等）
- ・年齢的に無理。足が痛いから出かけることが不安。
- ・興味があっても自分の身体を動かす事が精いっぱい辛い。

【年代別集計】

	回答	回答数	10~30代	40代	50代	60代	70代	不明
①	学習のために施設の増加	32	6	5	5	5	10	1
②	文化施設やスポーツ施設の整備充実	65	10	12	12	12	18	1
③	学ぶことが困難な人への支援や学びを支援する人の充実	60	5	10	8	13	24	0
④	オンライン学習の充実	31	4	5	9	9	4	0
⑤	学習プログラムや費用などの情報提供の充実	38	4	5	5	11	13	0
⑥	住民ニーズを反映した講座や学習プログラム	57	5	7	8	14	23	0
⑦	学習で身につけた成果を客観的に証明できる仕組み	11	0	4	0	5	2	0
⑧	学習した成果が適切に評価される仕組みを促進	11	1	2	1	4	3	0
⑨	学習のための労働時間短縮や休暇制度などの充実	33	5	5	8	8	7	0
⑩	仕事に必要な知識・技能の習得や資格取得に対する経済的支援	55	9	8	10	16	12	0
⑪	特になし	46	1	2	7	14	22	0
⑫	その他	9	0	1	0	3	5	0

年代別で分けるなど、対象者を決めて実施する。

年齢とともに行動範囲も狭くなる高齢者が増えた地区の「集まり支援」。

働いていても文化、スポーツ講座に参加しやすくしていただけたらうれしいです。
高齢の方々向けばかりなので、中年齢の方向けがあるとよいです。

60歳以上を対象とする筋トレ教室を週1回開いてほしい（トレーナー付き）。他の市や町ではやっているそうです。

高齢になると、腹筋や背筋・脚の筋力が弱くなり、農作業中や普通に歩いているときに転んで骨折することがあります。この後は寝たきりになるかもしれません。それを防ぐには筋トレが有効です。ぜひ筋トレ教室をお願いします。

年代により関心、必要とされるスキル、学習内容は異なっていくと思います。

全ての世代が満足する施設、企画を手掛けることは難しいと思いますので、近隣市町との連携やプログラムの立案を共同（協働）し、広域的な視点で共有、分散してはどうでしょうか。

中部地区各市町のプログラム（生涯学習事業）情報と参加しやすい取り組みがあると、関心も増えます。

生涯学習教室「三朝大学」は、特にこの2～3年は、「学びたい、行きたい」と思える講座が多くなり嬉しい。

他地域の住民の方に、みささ図書館を紹介、おすすめしています。

図書館入口のチラシ、パンフを活用しています。

三朝町のホームページに中部広域の行事プログラムのお知らせがあると、ホームページも見なくなります。

ここ数年、人が集まり何かをするということが少なくなり、他人と「繋がる感覚」を忘れてしまったように思う。また、人口減少もあり将来が不安に感じる。

何か人と関わって、長くできるようなことがあればやってみたいと思う。

とりあえず参加できそうな事を探している。

自分流に生きられる社会であってほしい。

サークル仲間が皆一緒に年配となり、世話人役をやっていただける若い方の入会が欲しい。

会員でなくても世話人的役割を担ってくれる人がいること、あるいはシステムが整っていること。

各分野における魅力ある、優れたリーダーの育成が必要。

中学生には町内の職業体験で少しの賃金を手に入れ、そのお金で中学校の先生のおススメの本を買ってもらい、最後まで読む…自分で働いたお金で本を買って、教育を進めていけたらいいなと思います。

スポーツに対する評価は高いけれど、芸術面については町からの評価が低い様に思います。

芸能というよりは、芸術面も同じ様に評価しながら、作品展…その後の冊子を作るなど。

文化芸術面をもっと大事にした取組みをお願いします（例えば北栄町のように）。

高齢者の多い町、独居も増えているので、終活を検討していただきたい。家の古い農機具や、家の中の不要なごみの片付けや、相続、持ち家、土地、墓、財産、終末医療の考えなどを60代から考えられる地域活動。

終末期の延命処置についても、地域で定期的に活動を行って、延命の必要性、親の急変時どうするのか、家族親戚、地域、行政で可視化して、急変対応を理解し、皆で対応して行くことが、急務と思う。

講座についてはニーズの把握も大切と思いますが、何が正解かはわかりませんので、いろいろなことをやる機会を提供いただければと思います。

日々の生活に忙しい人が多いのではないのでしょうか？
出来る人が動きやすいようにアシストする位が丁度良いと思います。

今の生活が忙しくて、趣味等をやる時間が無いですが、出かけていく時間は無いけど家でできることは集中してみたいと思っています（絵手紙、水彩画等）。

幸せの土台となるものは、やはり家庭だと思う。幸せな家族、家庭が増えれば社会も明るくなる。

人に求めるのではなく、自分自身の「在り方」を気付いたり、学べる場が少ないと感じる。

個人差はあると思いますが、高齢者にとって日時を決めて行動することが難しくなります（朝起きて突然足が痛くて歩けないとか、身体に痛みを感じるとか）。

今、新聞やテレビ等、情報があふれています。80歳近い身ですが、新しく学ぶ事柄は沢山あり、知ることを楽しむのも生涯学習ですよね。

今後、残り人生を豊かに送る(視野を広げるなど)ためには自分に合ったものを選択し学習していけたらと思う。

三朝温泉を県外や国外へ広報し観光客を増やすべきだと思います。観光客に認められれば町民もこの町に自信を持って暮らしていけると思います。

人の交流が多くなれば生涯学習にも良い効果が生まれると思います。

財政難については三朝町独自の賞品を販売すべきだと思います。

三朝温泉の名前入りの風呂おけ等は県外の方への広報にもなり、良いと思います。

遊具のある公園などを増やしてほしい。

小さい子どもが屋内で遊べる施設がほしい。

支援センターを未就園児以外も利用できる日がほしい（イベント等）。

数年前にあった体育館で色々な遊びができるイベントがあれば…。

旧東、南小学校の校舎や体育館、グラウンドご活用されればと考えます。荒れた学校を見るのが切ないです。

高齢になり、（本調査の）回答が消極的になってしまった。

この活力のまるで無い三朝町に特に期待するものは無い。

一般成人がまともに食べていける産業が無い。農業は特産品がまるで無い。

少なくとも年間500万円程度の家族収入無くして人口増は無い。

他の産業にしても、若者が住める、生活できる、結婚して子育てができる環境にない。

生涯学習を考えるまでに、社会生活の基盤を整えることが先決ではありませんか？